



消防年報

平成30年(2018)版



島根県 出雲市消防本部

令和元年(2019)発刊

【表紙説明】

表紙のはしご車は、平成31年1月の
出雲市消防出初式での放水の一場面
です。

新はしご車は、平成30年12月に更新
配備された、35m先端屈折式のはしご
車です。先端屈折式の特徴は、梯子の先
端が屈折することで隊員の進入、要救
助者の救出をより安全に行うことがで
きます。また4WSとすることにより、
小回り性能が向上しています。

新はしご車は、火災原因調査、消防活
動の広報・啓発での各種イベントにおい
て活用されています。

訓練を重ね、有事の際には市民のみなさ
まのご期待にしっかりと応えたいと思ひ
ます。

は し が き

この年報は、当消防本部の消防現勢及び消防行政に関する諸般の事項を集録し、その実態を広く紹介するとともに、将来の消防行政の推進に資するため編集したものです。

なお、内容については、主に平成31年4月1日現在をもって収録してあり、一部これによらないものについては、当該各表にそれぞれの年月日を記載しています。

令和元年（2019）6月

出雲市消防本部

目次

管内情勢

位置と地勢、位置図、管内図、面積・人口及び世帯数	1
消防本部・署の位置及び庁舎等の現況（構造・規模）	2
出雲市消防本部の沿革	3
消防本部・署配置図	5

総務編

消防本部の組織及び機構	7
消防署の組織及び機構	8
平成30年（2018）中の主な行事	9
令和元年度（2019）出雲市消防本部当初予算	10
職員の配置	11
消防吏員の年齢・勤務年数	12
消防吏員の資格免許取得状況	13
消防相互応援協定状況	14
広報実施状況	14
消防音楽隊の概況	15

予防編

防火クラブの現況	17
防火対象物数	19
一般予防関係事務処理件数	20
中高層建物の状況	21
危険物製造所等施設数	21
貯蔵取扱数量別危険物施設数	22
危険物関係事務処理件数	22
火薬類・高圧ガス・液化石油ガス関係事務処理件数	23

警防編

火災の概要	25
建物用途別損害状況	27
曜日別・時間別火災発生状況	27
出火原因別火災件数・損害額	28
過去5年間の火災発生状況及び火災損害額	28
救急の概要	29
傷病者年齢区分別搬送人員	31
傷病程度別搬送人員	31
救急隊員の行った応急処置件数	32
救急隊員生涯教育実施状況	33
応急手当普及啓発活動状況	33

救助の概要	34
消防車両の配備	35
特殊器具一覧表	36
消防車両の装備【消防本部・出雲消防署本署】	37
【出雲消防署佐田分署】	37
【出雲西消防署本署】	38
【出雲西消防署多伎分署】	38
【平田消防署】	38
【大社消防署】	39
【斐川消防署】	39
消防水利施設数	40

指令編

消防通信施設状況	43
覚知方法・内容別受信状況	45
過去5年間における災害通報受信状況の推移	45
消防テレホンガイド利用状況	46
119番受信時の口頭指導実施状況	46
多言語コールセンター運用状況	46
気温、湿度	47
降雨量、風向・風速、気象警報等発令状況	48

消防団

出雲市消防団 組織図	51
階級別団員数、報酬（年額）、諸手当	52
団員の年齢、在職年数、消防ポンプ・消防用車両の現況	52
団員の職業	52

出雲救難所

組織図	55
救難所員の実員数	56
救難所器具保有状況	56
過去5年間の災害等出動状況	57
救難所員勤続年数、年齢	57

出雲市の概要

位置図



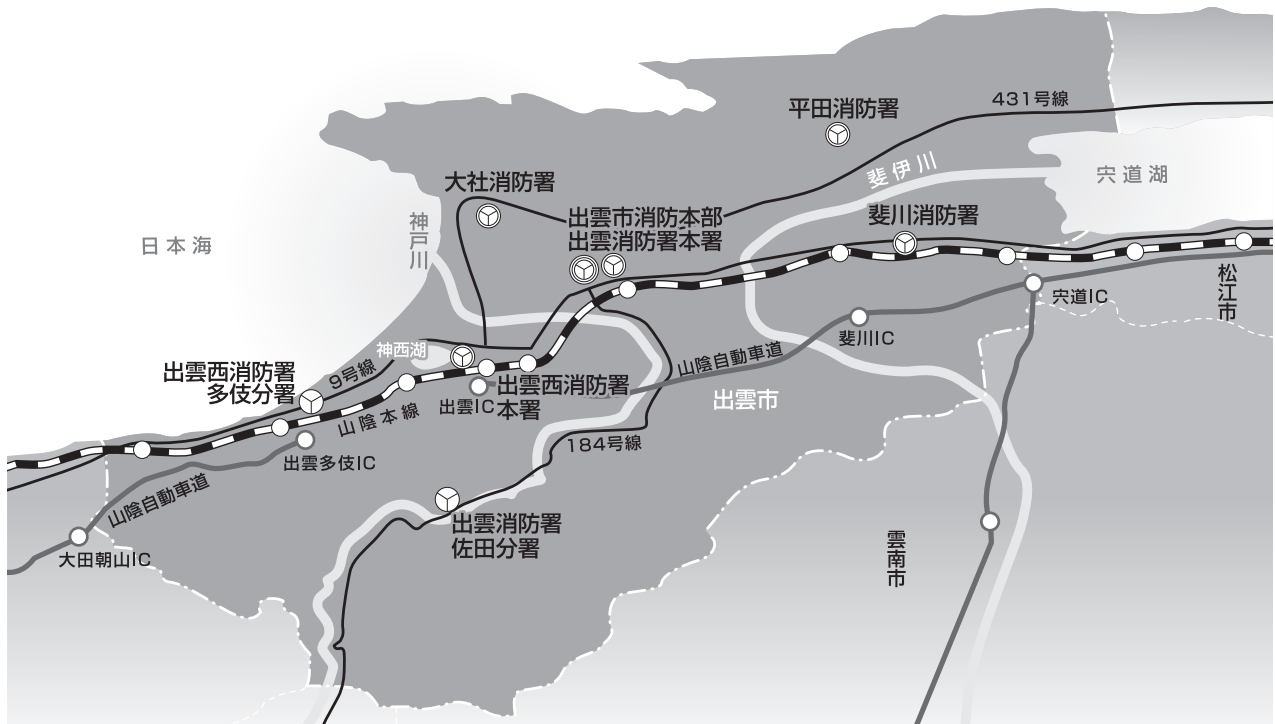
位置と地勢

「出雲市」は、島根県東部に位置し、北部は国引き神話で知られる島根半島、中央部は出雲平野、南部は中国山地で構成されています。

出雲平野は、中国山地に源を発する斐伊川と神戸川の二大河川により形成された沖積平野で、斐伊川は平野の中央部を東進して宍道湖に注ぎ、神戸川は西進して日本海に注いでいます。

日本海に面する島根半島の北及び西岸はリアス式海岸が展開しており、海、山、平野、川、湖と多彩な地勢を有しています。

管内図



面積・人口及び世帯数

平成31年3月31日現在

市町別	区分	面積(k㎡)	全人口(人)	男(人)	女(人)	世帯数
出雲市		624.36	175,593	85,319	90,274	66,456

消防本部・署の位置及び庁舎等の現況（構造・規模）

区分		所在地	庁舎の構造	摘要	
所属					
消防本部		出雲市渡橋町 253番地1	敷地面積 6,055.31㎡ ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造（一部4階建） 延面積 3,788.13㎡ ○訓練棟 主塔 鉄筋コンクリート造7階建 延面積 455.49㎡ 副塔 鉄骨造3階建 延面積 213.30㎡ 設備棟 鉄筋コンクリート造平屋建 床面積 28.00㎡	H10. 3.20	竣工
出雲消防署	本署		出雲市佐田町反辺 1747番地17	敷地面積 460.24㎡ ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造2階建 延面積 262.97㎡ ○車庫（兼倉庫）棟 木造カラー鉄板瓦棒葺平屋建 延面積 36.00㎡	H 7. 3.20
出雲西消防署	本署	出雲市神西新町 26番地3	敷地面積 2,993.42㎡ ○庁舎棟 鉄骨造平屋建 延面積 768.92㎡ ○倉庫棟 木造平屋建 延面積 42.00㎡	H22. 2. 5	竣工
	多伎分署	出雲市多伎町久村 509番地	敷地面積 993.70㎡ ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造2階建 延面積 285.98㎡ ○倉庫棟 木造平屋建瓦棒葺 延面積 26.50㎡	S47. 3.31 S58. 3. 5 H 3. 9.20 H 5. 10. 5 H15. 10.30	竣工 増築 増築 増築
平田消防署		出雲市平田町 3636番地1	敷地面積 5,713.26㎡ ○庁舎棟 鉄骨造平屋一部3階建 延面積 1,281.80㎡ ○訓練棟 鉄筋コンクリート造4階建 延面積 183.78㎡ ○駐輪場 鉄筋コンクリート造平屋建 延面積 17.50㎡	H28. 4.15	竣工
大社消防署		出雲市大社町杵築南 1395番地	敷地面積 442.00㎡ ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造4階建 延面積 323.50㎡ ○車庫棟 鉄骨スレート造一部2階建 延面積 331.10㎡	S41. 5. 5 H11. 10.20	竣工 竣工
斐川消防署		出雲市斐川町荘原 2166番地1	敷地面積 1,201.78㎡ ○庁舎棟 鉄骨造3階建 延面積 1,291.00㎡	H18. 11. 1	竣工

沿 革

出雲市消防本部の沿革

平成17年(2005) 3月22日	出雲市、平田市、佐田町、多伎町、湖陵町及び大社町の合併により、出雲市外4町広域消防組合、平田市消防本部及び大社町消防本部が統合され出雲市消防本部が発足する 条例定数、190名、1本部3署2分署1出張所とする 斐川町の消防事務については受託方式とする
平成17年(2005) 8月11日	消防広報「ひまわり」第1号発刊
平成17年(2005)12月20日	高規格救急自動車（トヨタハイメディック）を購入、平田消防署へ更新配備
平成18年(2006) 3月22日	摺木消防無線中継所局舎竣工
平成18年(2006)10月27日	高規格救急自動車（トヨタハイメディック）を購入、出雲消防署本署へ更新配備
平成18年(2006)10月27日	高規格救急自動車（トヨタハイメディック）を購入、出雲消防署斐川出張所へ新規配備（消防事務受託先：斐川町事業）
平成18年(2006)11月 1日	通信指令システムを一元化し、高機能消防通信指令システムを運用開始 斐川出張所庁舎移転業務開始、出張所体制を強化する
平成18年(2006)11月14日	出雲消防署斐川出張所庁舎竣工式（消防事務受託先：斐川町事業）
平成19年(2007) 9月 1日	携帯・IP電話等発信位置情報通知システムを運用開始
平成19年(2007)11月 4日	出雲市消防音楽隊10周年記念演奏会開催
平成20年(2008) 3月25日	水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）を購入、出雲消防署本署へ配備
平成20年(2008)11月19日	高規格救急自動車（日産エルグランド）を購入、大社消防署へ更新配備
平成21年(2009)10月15日・16日	平成21年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練 （開催地：出雲市）
平成22年(2010) 1月28日	（財）日本消防協会より広報車（日産バネット）の寄贈を受け、出雲市消防団へ配備
平成22年(2010) 2月 8日	出雲西消防署（新設）庁舎竣工し、業務を開始する。 出雲西消防署開署に伴い消防署体制を改組し、5署2分署体制とする。 出雲消防署本署 └─ 出雲消防署佐田分署 出雲西消防署本署 └─ 出雲西消防署多伎分署 平田消防署 大社消防署 斐川消防署
	高規格救急自動車（トヨタハイメディック）、指令車（日産キャラバン）を購入、出雲西消防署本署へ配備
平成23年(2011) 3月12日 ～3月15日	東日本大震災発災に伴う鳥根県緊急消防援助隊1～2次隊 （5隊 消火部隊3後方支援部隊2 17名）派遣 派遣先：宮城県
平成23年(2011) 3月18日	救助工作車Ⅱ型（日野レンジャー）を購入、斐川消防署へ更新配備 （消防事務受託先：斐川町事業）
平成23年(2011) 3月24日	高規格救急自動車（日産エルグランド）を全国共済農業協同組合連合会鳥根県本部・いずも農業協同組合から寄贈を受け平田消防署へ更新配備
平成23年(2011) 3月25日	指令車（三菱アウトランダー）を購入、出雲消防署本署に更新配備
平成23年(2011) 3月29日	消防ポンプ自動車（CD-I型、700ℓ水槽付）2台購入、出雲消防署本署及び平田消防署へ更新配備
平成23年(2011)10月 1日	出雲市、斐川町合併により受託方式を解消する 条例定数を215名とする
平成24年(2012) 2月28日	資機材搬送車（日野レンジャー）を購入、出雲消防署本署へ配備



平成24年(2012) 3月 9日	消防ポンプ自動車 (CD-I型、700ℓ水槽付) を購入、出雲西消防署多伎分署へ配備
平成24年(2012)11月19日	燃料補給車 (三菱ふそうキャンター4WD、軽油990ℓ) を総務省消防庁から緊急消防援助隊の装備強化に伴い無償貸与を受け、出雲消防署本署へ配備
平成24年(2012)11月26日	高規格救急自動車 (トヨタハイメディック) を出雲大社教から寄贈を受け大社消防署へ更新配備
平成24年(2012)11月26日	「地域とともに考える救急シンポジウム」開催 (ビッグハート出雲)
平成25年(2013) 3月11日	
平成25年(2013) 3月15日	資機材搬送車 (三菱ふそうキャンター4WD) を総務省消防庁から緊急援助隊の装備強化に伴い無償貸与を受け、出雲西消防署本署へ配備
平成25年(2013) 4月 1日	特別救助隊発隊
平成26年(2014) 2月25日	消防救急デジタル無線共通波運用開始
平成26年(2014) 2月25日	高規格救急自動車 (トヨタハイメディック) を購入、出雲消防署本署へ配備
平成26年(2014) 3月14日	水槽付消防ポンプ自動車 (I-A型) を購入、斐川消防署へ配備
平成26年(2014) 8月26日 ～8月28日	平成26年8月豪雨災害に伴う島根県緊急消防援助隊第3次隊～4次隊 (救助部隊2隊 10名) 派遣 派遣先: 広島市
平成27年(2015) 3月20日	消防救急デジタル無線整備完了 (共通波・活動波)
平成27年(2015) 3月27日	消防救急デジタル無線整備に伴う指令施設改造工事完了
平成27年(2015) 3月27日	特殊災害対応化学消防ポンプ自動車 (II型) を購入、出雲消防署本署へ配備
平成28年(2016) 1月25日	高規格救急自動車 (トヨタハイメディック) を購入、出雲西消防署多伎分署へ配備
平成28年(2016) 2月25日	消防ポンプ自動車 (CD-I型、乗用電動ホースカー装備) を購入、斐川消防署へ配備
平成28年(2016) 3月30日	小型動力ポンプ軽積載車を購入、出雲消防署佐田分署へ配備
平成28年(2016) 4月15日	平田消防署庁舎竣工式
平成28年(2016) 4月16日 ～4月20日	熊本地震発災に伴う島根県緊急消防援助隊統合機動部隊1次隊～3次隊 (消火部隊6隊・救急部隊3隊・27名) 派遣 派遣先: 熊本市
平成28年(2016)10月30日	出雲市消防音楽隊発足20年記念演奏会開催
平成29年(2017) 3月 6日	出雲駐屯地周辺消防施設整備助成事業を活用し、消防ポンプ自動車 (CD-I型、電動ホースカー装備) を購入、大社消防署へ配備
平成29年(2017) 3月27日	水槽付消防ポンプ自動車 (化I・救助資器材搭載型) を購入、平田消防署へ配備
平成29年(2017) 4月 1日	出雲市消防団学生ボランティアサポート隊発足
平成29年(2017)11月30日	(公財) 日本消防協会より防災活動車 (三菱デリカ) の寄贈を受け、出雲市消防団へ配備
平成30年(2018) 3月26日	救助工作車 (III型) を購入、出雲消防署本署へ配備
平成30年(2018) 3月26日	高度救助隊運用開始
平成30年(2018) 7月 7日 ～7月13日	平成30年7月豪雨災害に伴う島根県緊急消防援助隊1次隊～4次隊 (11隊 消火部隊4・救助部隊3・後方支援部隊4 60名) 派遣
平成30年(2018)12月20日	佐田ライオンズクラブ認証40周年記念にて無人航空機 (ドローン) の寄贈を受け、出雲消防署本署へ配備
平成30年(2018)12月20日	はしご付消防自動車 (35m先端屈折水路付) を購入、出雲消防署本署へ配備

消防本部・署配置図



総務編



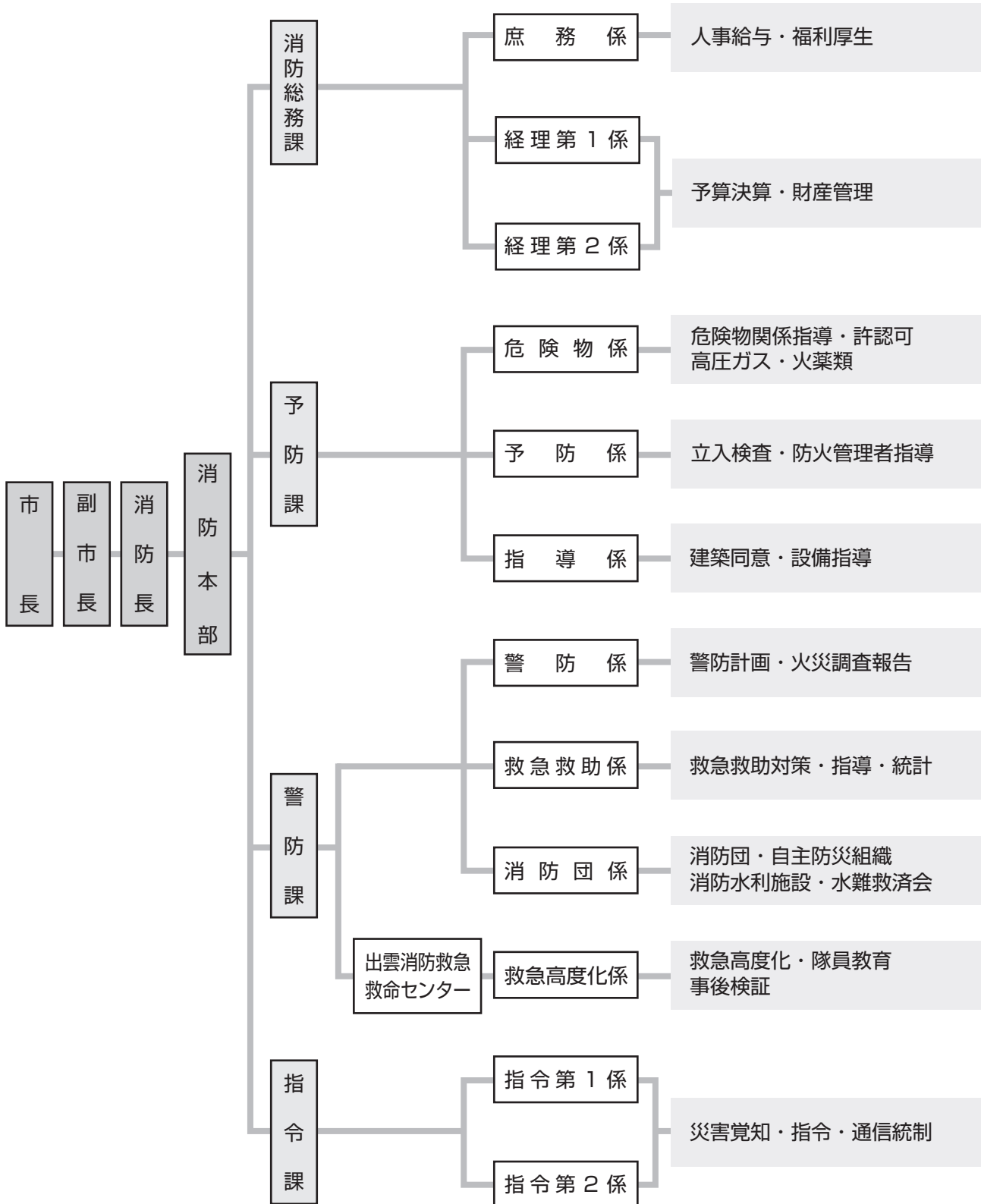
平成31年1月消防出初式



組織及び機構

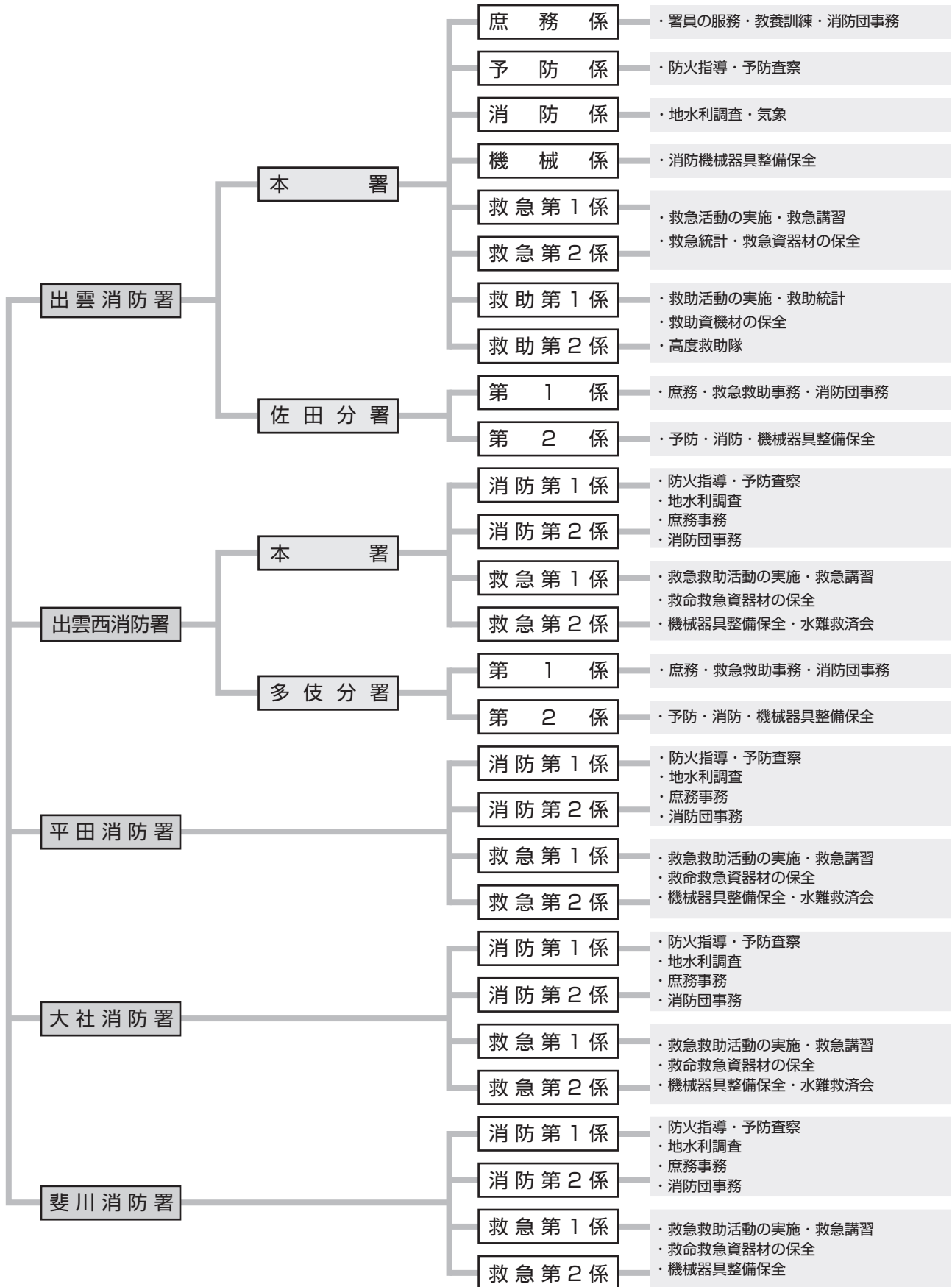
出雲市消防本部・消防署の組織及び機構

消防本部の組織及び機構





消防署の組織及び機構



平成30年(2018)中の 主な行事

1月 4日	仕事始め
1月 7日	出雲市消防出初式
2月 3日	第29回消防本部対抗駅伝競走大会第7位入賞(東京都江戸川区荒川河川敷)
2月20日	消防広報「ひまわり」No.26、「まとい」第23号発行
2月23日	イオンモール出雲「ビッグフライデープレミアムライブ」出雲市消防音楽隊出演
3月 1日～ 7日	春季火災予防運動
3月 3日	平成30年春季火災予防活動に伴う防火広報(ゆめタウン出雲)
3月 7日	自治体消防制度70周年記念式典(国技館)
4月 5日	出雲市消防本部高度救助隊発隊式
5月18日	平成30年度鳥根県消防救助技術訓練大会(障害突破)参加(松江市消防本部)
5月25日	平成30年度鳥根県消防救助技術訓練大会参加(鳥根県消防学校)
5月27日	平成30年度斐伊川総合水防演習(出雲市 斐伊川河川敷公園)
6月22日	鳥根県消防長会署長会議(出雲市消防本部)
7月 7日～ 15日	平成30年豪雨災害に伴い鳥根県緊急消防援助隊として出雲市消防本部から計11隊47名を派遣(広島県呉市)
7月28日	第70回鳥根県消防大会(雲南市加茂文化ホール ラメール)
8月 3日	平成30年度夏休み消防一日体験学習(出雲市消防本部)
9月 1日	平成30年度出雲市総合防災訓練
9月 8日	平成30年度救急の日イベント開催(イオンモール出雲)
10月 3日	第26回消火競技大会(一の谷公園多目的広場)
10月11日	出雲空港航空機消火救難訓練参加(出雲縁結び空港)
10月20日	消防広報「ひまわり」No.27、「まとい」第24号発行
10月26日、30日	平成30年度鳥根県原子力防災訓練
10月31日	平成30年度J R総合事故対応合同訓練(知井宮町後藤保線区)
11月 9日～ 15日	秋季火災予防運動
11月13日	平成30年度乙種防火管理講習
12月 1日	平成30年度出雲市幼年・少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会
12月28日	仕事納め

令和元年度(2019)出雲市消防本部当初予算

(単位 千円)

項目	節	予算額
消防費		2,624,765
常備消防費		1,808,810
	給料	796,520
	職員手当等	556,140
	共済費	263,646
	賃金	1,467
	報償費	903
	旅費	6,091
	需用費	74,099
	役務費	30,174
	委託料	42,997
	使用料及び賃借料	19,893
	工事請負費	500
	備品購入費	6,617
	負担金補助及び交付金	8,588
	公課費	1,175
非常備消防費		213,505
	報酬	81,735
	災害補償費	1,000
	報償費	50,476
	旅費	2,022
	交際費	60
	需用費	22,582
	役務費	7,787
	委託料	1,120
	使用料及び賃借料	1,395
	負担金補助及び交付金	44,299
	補償補てん及び賠償金	10
	公課費	1,019

項目	節	予算額
消防施設費		546,200
	旅費	59
	需用費	5,327
	役務費	763
	委託料	10,250
	工事請負費	386,000
	原材料費	300
	公有財産購入費	1,855
	備品購入費	129,830
	負担金補助及び交付金	11,520
	積立金	0
	公課費	296
防災費		53,250
	報酬	1,690
	共済費	272
	賃金	1,761
	報償費	2,550
	旅費	530
	需用費	7,782
	役務費	8,686
	委託料	19,876
	使用料及び賃借料	1,309
	工事請負費	0
	備品購入費	6,200
	負担金補助及び交付金	2,394
	償還金利子及び割引料	100
	積立金	100
	公課費	0
防災施設費		3,000
	委託料	3,000

市総予算(一般会計)との比較 (単位 千円)

市総予算額	消防費予算額	市総予算と消防費との比
78,870,000	2,624,765	3.33%

職員の状況

職員の配置

所 属	区 分	総 計	消 防 吏 員							消 防 事 務 職 員	
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長		消 防 士
総 計		217	1	2	8	51	54	31	45	23	2
消 防 本 部	計	46 (2)	1	2 (2)	3	15	11	6	6		2
	消 防 長	1	1								
	次 長	2		2							
	消 防 総 務 課	8 (1)		(1)		4	3		1		
	予 防 課	11			1	3	3	4			
	警 防 課	8			1	2	2		1		2
	救急救命センター 指 令 課	3 13				2 1 4	1 2				
出 雲 消 防 署	計	62 (1)		(1)	1	11	15	11	16	8	
	署 長	(1)		(1)							
	副 署 長	1			1						
	本署第1警備隊	24				4	7	3	6	4	
	本署第2警備隊	24				4	6	5	5	4	
	佐 田 分 署	13				3	2	3	5		
出 雲 西 消 防 署	計	37			1	7	10	5	10	4	
	署 長	1			1						
	副 署 長	1				1					
	本署第1警備隊	11				2	3	2	3	1	
	本署第2警備隊	11				3	3	1	2	2	
	多 伎 分 署	13				1	4	2	5	1	
平 田 消 防 署	計	24			1	6	6	3	5	3	
	署 長	1			1						
	副 署 長	1				1					
	第 1 警 備 隊	11				3	2	2	3	1	
	第 2 警 備 隊	11				2	4	1	2	2	
大 社 消 防 署	計	24			1	6	6	3	4	4	
	署 長	1			1						
	副 署 長	1				1					
	第 1 警 備 隊	11				2	3	2	2	2	
	第 2 警 備 隊	11				3	3	1	2	2	
斐 川 消 防 署	計	24			1	6	6	3	4	4	
	署 長	1			1						
	副 署 長	1				1					
	第 1 警 備 隊	11				2	3	2	2	2	
	第 2 警 備 隊	11				3	3	1	2	2	

() 内は兼務

消防吏員の年齢

階級 年 齢	計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
計	215	1	2	8	51	54	32	45	22
18歳～20歳	5								5
21歳～25歳	17							4	13
26歳～30歳	36						4	28	4
31歳～35歳	33					2	18	13	
36歳～40歳	29					19	10		
41歳～45歳	44				16	28			
46歳～50歳	28				24	4			
51歳～55歳	12			3	8	1			
56歳以上	11	1	2	5	3				

(平均年齢 38.2 才)

消防吏員の勤務年数

在職年数 区 分	計	5年 未 満	5年 ～ 9年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 ～ 34年	35年 以 上
職 員	215	21	43	30	23	28	47	12	11

職員の資格・免許

消防吏員の資格免許取得状況

区 分		取得人員	区 分		取得人員
自動車運転免許	大型特殊	9	移動式クレーン		121
	大型二種	1	玉掛け技能		136
	大型一種	186	毒物取扱者		1
	中型	10	潜水士		10
	普通一種	215	小型船舶操縦士		41
	けん引	2	救急救命士		64
	自動二輪	79	救急Ⅱ課程修了者		57
整備	三級シャーシ整備士	1	救急標準課程修了者		91
陸上特殊無線技士	1級	21	電気工事士		5
	2級	66	車両系建設機械運転技能者		8
	3級	79	可搬消防ポンプ等整備資格者		8
アマチュア無線技士		19	足場組立作業主任者		7
危険物取扱者	甲種	2	特定化学物質等作業主任者		2
	乙種	115	ガス溶接講習修了		24
	丙種	70	アーク溶接講習修了		8
消防設備士	乙種	81	第二種酸素欠乏危険作業主任者		21
予防技術資格者	防火査察専門員	35	介護福祉士		1
	消防設備等専門員	11	高圧ガス製造責任者(丙種化学)		21
	危険物専門員	11	衛生管理者		2

消防相互応援協定状況

協定先の市町村、機関、事業所等の名称	協定の内容	締結年月日	締結方法
島根県内の市町村、消防の一部事務組合及び消防を含む一部事務組合	島根県防災ヘリコプター応援協定	平成6年3月28日	文書
島根県出雲空港管理事務所	出雲空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成17年3月22日	文書
山陰自動車道及び松江自動車道消防相互応援協定	高速道における相互応援協定	平成27年9月30日 改定	文書
松江市、安来市及び鳥取県西部広域行政管理組合	相互応援協定 (火災、救急及び救助活動を伴う災害)	平成28年7月8日	文書
島根県内の市町村、消防の一部事務組合及び広域連合	相互応援協定 (火災、救急及び救助活動を伴う災害)	平成30年8月1日 改定	文書
山陰自動車道（多伎・朝山道路）消防相互応援協定	高速道における相互応援協定	平成31年3月16日	文書

広報

広報実施状況

平成30年中(2018)

区 分	実 施 回 数
有・無線放送による広報	203回
消防広報ひまわり発刊	2回(86,300枚)
市広報誌による広報	4回
防火指導会	37回(1,022人)
防火映画会	22回(2,012人)
巡回広報	247回
署 見 学	50回(1,892人)
街頭 広 報	23回
計	588回(4,926人)

出雲市消防音楽隊

消防音楽隊の概況

結成年月日 平成9年（1997）9月2日

結成の目的

自治体消防50周年の節目の年にあたる平成10年に新しい防災の拠点として最新鋭の機器を導入した消防庁舎の移転新築を機会としてとらえ、演奏によって消防広報を高め、住民と密着した防火防災意識の啓発を促し『消防職員の士気と情操をより高揚すること』を目的に結成しました。

隊員編成

隊長1名 副隊長1名 楽長1名 副楽長2名 隊員24名

楽器編成

ピッコロ	1	フレンチホルン	3	コンサートバスドラム	1
フルート	2	ユーフォニウム	3	シンバル	3
クラリネット	6	チューバ	2	グロッケン	1
アルトサクソ	2	トロンボン	3	ハーモニディレクター	
テナーサクソ	2	スーザホン	2	その他 音響設備	
バリトンサクソ	1	スネアドラム	2		
トランペット	6	バスドラム	1		

主な活動 平成30年（2018）中

- 出雲市消防出初式
- イオンモール出雲「ビッグフライデープレミアムライブ」
- 定期演奏会



予防編



春季全国火災予防運動に伴う店頭広報



消火競技大会

防火クラブの現況

	ク ラ ブ 名 称	所 在 地	結成年	人 員
幼 年 消 防 ク ラ ブ	平田保育所幼年消防クラブ	出 雲 市 平 田 町	昭和 56 年	2 4 5
	たちばな保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 大 津 町	昭和 59 年	1 9 8
	出東保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 斐 川 町 三 分 市	昭和 59 年	1 1 5
	西園保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 西 園 町	昭和 59 年	7 6
	ハマナス保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 湖 陵 町 二 部	昭和 59 年	1 3 0
	きんろう保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 大 津 新 崎 町	昭和 59 年	1 0 2
	荘原保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 斐 川 町 上 庄 原	昭和 59 年	1 2 2
	出西保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 斐 川 町 出 西	昭和 59 年	1 2 1
	あすなる保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 白 枝 町	昭和 60 年	2 6 8
	おやま保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 小 山 町	昭和 60 年	1 1 8
	神門保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 下 古 志 町	昭和 60 年	1 1 4
	中央保育所・幼稚園幼年消防クラブ	出 雲 市 今 市 町	昭和 60 年	1 0 6
	なかの保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 中 野 美 保 南	昭和 60 年	1 4 8
	えんや保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 上 塩 冶 町	昭和 60 年	1 1 0
	外園保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 外 園 町	昭和 60 年	5 9
	おおつか保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 大 塚 町	昭和 60 年	1 9 3
	浜山保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 浜 町	昭和 60 年	1 4 6
	中部保育所幼年消防クラブ	出 雲 市 東 福 町	昭和 60 年	1 1 2
	北部保育所幼年消防クラブ	出 雲 市 坂 浦 町	昭和 60 年	1 6
	わにぶち保育所幼年消防クラブ	出 雲 市 万 田 町	昭和 60 年	6 8
	さとがた保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 里 方 町	昭和 61 年	1 4 0
	出雲乳児保育所幼年消防クラブ	出 雲 市 今 市 町	昭和 61 年	8 7
	こぐま保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 大 社 町 入 南	昭和 61 年	1 5 5
	みなみ保育所幼年消防クラブ	出 雲 市 平 田 町	昭和 61 年	1 5 7
	平田幼稚園幼年消防クラブ	出 雲 市 西 平 田 町	昭和 61 年	5 4
	東幼稚園幼年消防クラブ	出 雲 市 園 町	昭和 61 年	5 7
	荒茅保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 荒 茅 町	平成 3 年	8 9
	大社こどもランド幼年消防クラブ	出 雲 市 大 社 町 修 理 免	平成 7 年	6 0
	大社幼稚園幼年消防クラブ	出 雲 市 大 社 町 杵 築 南	平成 7 年	3 8
	光幼保園幼年消防クラブ	出 雲 市 灘 分 町	平成 11 年	9 6
	出雲すみれ保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 塩 冶 町	平成 13 年	2 9
	ひかり保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 塩 冶 町	平成 16 年	7 1
	浜山あおい保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 天 神 町	平成 19 年	1 8 2
	ほくよう保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 稲 岡 町	平成 21 年	1 2 2
	北陵認定こども園幼年消防クラブ	出 雲 市 斐 川 町 上 直 江	平成 24 年	1 0 4
	あすなる第2保育園幼年消防クラブ	出 雲 市 白 枝 町	平成 25 年	2 2 6
計		36団体	4,234名	

	クラブ名称	所在地	結成年	人員
少年消防クラブ	直江親子会少年消防クラブ	出雲市斐川町直江	昭和58年	146
	天神団地少年消防クラブ	出雲市天神町	昭和63年	54
計		2団体	200名	
	クラブ名称	所在地	結成年	人員
女性防火・防災クラブ	日御碕女性消防隊	出雲市大社町日御碕	昭和34年	19
	塩津町女性消防隊	出雲市塩津町	昭和36年	7
	坂浦町女性消防隊	出雲市坂浦町	昭和44年	3
	三津町女性消防隊	出雲市三津町	昭和46年	5
	鵜峠婦人防火クラブ	出雲市大社町鵜峠	昭和61年	11
	JAしまね出雲女性部四絡支部防火クラブ	出雲市小山町	昭和63年	174
	小伊津町女性消防隊	出雲市小伊津町	平成元年	6
	天神団地女性防火クラブ	出雲市天神町	平成17年	58
計		8団体	283名	
合計		46団体	4,717名	

防火対象物数

令別表項目別			防火対象物数
合計			7,321
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	5
	ロ	公会堂・集会場	161
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類	1
	ロ	遊技場・ダンスホール	15
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケ・インターネット等個室店舗	1
3	イ	待合・料理店の類	19
	ロ	飲食店	172
4		百貨店・マーケット・物品販売店等	358
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	83
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	1,583
6	イ	病院・診療所・助産所	155
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム	103
	ハ	老人デーサービスセンター・軽費老人ホーム	198
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	35
7		小・中・高等学校・大学・各種学校の類	210
8		図書館・博物館・美術館	24
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	
	ロ	イ以外の公衆浴場	4
10		車両の停車場・船舶・航空機発着場	2
11		神社・寺院・教会の類	172
12	イ	工場・作業場	1,162
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	99
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫	3
14		倉庫	913
15		前各項に該当しない事業場	1,064
16	イ	令別表1～4. 5イ. 6. 9イ. の用途 に供する部分のある複合用途対象物	503
	ロ	イ以外の複合用途対象物	269
17		文化財・重要文化財	6
18		50メートル以上のアーケード	1



一般予防関係事務処理件数

平成30年度中

	消 防 用 設 備 等 着 工 届 出 書																			
	合 計	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	二酸化炭素消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	火災報知設備	非常警報設備(ベル)	非常警報設備(放送)	避難設備(器具)	避難設備(誘導灯)	消防用水	排煙設備	連結送水管設備	非常コンセント
件数	278	7	19				2	2	107	3	21	22	14	11	66	1	1	2		

平成30年度中

	消 防 用 設 備 等 設 置 届 出 書																						
	合 計	消火器具	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	二酸化炭素消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	火災報知設備	非常警報器具	非常警報設備(ベル)	非常警報設備(放送)	避難設備(器具)	避難設備(誘導灯)	避難設備(標識)	消防用水	排煙設備	連結送水管設備	非常コンセント
件数	544	109	29	29			2	5		199	2	21		14	22	13	80	15	2	1	1		

平成30年度中

	そ の 他 届 出 書																			
	合 計	防火管理者選解任届	消防計画	消防設備等点検結果報告書	防火対象物使用開始届	消防計画に基づく避難訓練の指導	圧縮アセチレンガス等貯蔵届	変電・発電・蓄電池設置届	ボイラー等設置届	煙火打ち上げ届	水素ガス気球設置届	催しもの開催届	火災とまきわしい煙又は火災を発生する行為	禁止行為の解除承認	少量危険物貯蔵・取扱届	少量危険物貯蔵・取扱廃止届	ネオン管灯設備設置届	指定可燃物貯蔵・取扱届	毒劇物貯蔵・取扱届	露店等の開設届
件数	5,820	366	504	2,047	578	1,365	150	67	31	108		41	54	109	34	23		8		335

中高層建物の状況

平成30年度中

用途別 階数	4店 項舗	5項イ 旅館 ホテル	5項口 共住 同宅	6項イ 病院	7項 学 校	12項イ 工場	15項 その他の 事業所	16項 複用 項 合 途	その他	計
3階	13	9	223	9	56	25	103	104	53	595
4階	2	6	112	4	22	7	29	21	9	212
5階		1	22		3		6	6	1	39
6階		1	10		1	3	4	2	1	22
7階		2	3	1	1		4	5		16
8～9階			5	2	1	3		1		12
10階以上		6	20	1						27
計	15	25	395	17	84	38	146	139	64	923

危険物製造所等施設数

平成30年度中

製造所等の別		施設数
合計		612
製造所		6
貯蔵所	小計	366
	屋内貯蔵所	62
	屋外タンク貯蔵所	94
	屋内タンク貯蔵所	5
	地下タンク貯蔵所	130
	簡易タンク貯蔵所	5
	移動タンク貯蔵所	66
	屋外貯蔵所	4
取扱所	小計	240
	給油取扱所	125
	第一種販売取扱所	
	第二種販売取扱所	
	移送取扱所	9
一般取扱所	106	
少量危険物貯蔵取扱所		904

貯蔵取扱数量別危険物施設数

平成30年度中

最大数量が指定数量の 製造所等の別		計	5 以 下	5倍を超え 10倍以下	10倍を超え 50倍以下	50倍を超え 100倍以下	100倍を超え 150倍以下	150倍を超え 200倍以下	200倍を超え 1000倍以下	1000倍を 超えるもの
合 計		612	241	118	143	43	18	23	26	
製 造 所		6	1	2	2	1				
貯 蔵 所	小 計	366	179	75	76	25	5	2	4	
	屋内貯蔵所	62	29	13	12	8				
	屋外タンク貯蔵所	94	16	27	39	7	3	1	1	
	屋内タンク貯蔵所	5	3	2						
	地下タンク貯蔵所	130	68	30	19	7	2	1	3	
	簡易タンク貯蔵所	5	5							
	移動タンク貯蔵所	66	57	1	5	3				
	屋 外 貯 蔵 所	4	1	2	1					
取 扱 所	小 計	240	61	41	65	17	13	21	22	
	給油取扱所	125	9	14	38	12	12	19	21	
	第一種販売取扱所									
	第二種販売取扱所									
	移送取扱所	9	4	4	1					
	一 般 取 扱 所	106	48	23	26	5	1	2	1	

危険物関係事務処理件数

平成30年度中

区 分		件 数
許 可	設 置	5
	変 更	74
完 成 検 査	常置場所の 変 更	他許可行政庁に転出 他許可行政庁から転入
	設 置	4
廃 止 届	変 更	81
	他許可行政庁から転入	
	完成検査前に設置許可の取り消し処分	12
	完成検査前検査（タンク検査）	1
	休 止 届	
	変 更 届	31
	譲 渡 引 渡 届	1
	仮 使 用 承 認	52
	仮 貯 蔵 承 認	
	仮 取 扱 承 認	2
	保 安 監 督 者 選 解 任 届	35
	計	298

火薬類・高圧ガス・液化石油ガス関係事務処理件数

火薬類取締法関係

平成30年度中

区 分		件 数
許 可	讓 渡 許 可	
	讓 受 許 可	
	讓 受・消 費 許 可	17
	消 費 許 可 (煙 火)	23
	消 費 許 可	
	廃 棄 許 可	
	計	40

高圧ガス保安法関係

平成30年度中

区 分		件 数
許 可・完 成・保 安検 査	製 造 (変 更) 許 可	10
	貯 蔵 所 設 置 (変 更) 許 可	
	充 て ん 設 備 (変 更) 許 可	
	製 造 施 設 完 成・保 安 検 査	8
	貯 蔵 所 完 成 検 査	6
充 て ん 設 備 完 成・保 安 検 査		
新 規・変 更等 届	高圧ガス製造事業(軽微変更・変更)届	36
	高圧ガス貯蔵所設置(軽微変更・変更)届	
	特定高圧ガス消費(変更)届	
	危 害 予 防 (変 更) 届	
	高圧ガス販売事業(ガス種変更)届	
	高圧ガス製造販売貯蔵消費承継届	
	高圧ガス製造販売貯蔵消費(休止)廃止届	
	事 故 届	
計	60	

液化石油ガス法関係

平成30年度中

処 理 内 容	件 数
充 て ん 設 備 軽 微 変 更 届	6
液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 届	17
計	23

警防編



ドローンによる情報収集



救急錬成会



山陰道 多伎・朝山道路事故対応合同訓練

火災統計

火災の概要

区分 月別	火災件数 (件)							焼損棟数 (棟)				焼損面積		
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物床面積 (㎡)	林野 (a)
H26年(2014)	56	22	4	7			23	33	8	1	11	13	1,917	8
H27年(2015)	57	28	1	5			23	56	23	2	15	16	2,318	9
H28年(2016)	52	33	4	3			12	50	18	2	18	12	2,757	17
H29年(2017)	56	20	3	4			29	38	16	3	8	11	2,012	11
H30年(2018)	55	24	4	5			22	34	7		14	13	1,348	47
1 月	3	3						5	1			4	126	
2 月	7	3	1	1			2	7	2		4	1	810	2
3 月	9	5	1	1			2	7	2		2	3	14	40
4 月	5	2					3	2				2		
5 月	2	1					1	1			1			
6 月	1			1										
7 月	1						1							
8 月	15	2	1	1			11	2			2		34	3
9 月	3	2					1	3	1		2		193	
10 月	1			1										
11 月	6	4	1				1	5	1		2	2	168	2
12 月	2	2						2			1	1	3	

平成30年(2018)中

死傷者(人)		り災世帯(世帯)			り 災 人 員	損 害 額 (千円)										
死 者	負 傷 者	計	全 損	半 損		小 損	合 計	建 物			林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発
								小 計	建 築 物	収 容 物						
	16	17	6	2	9	61	190,179	184,768	146,338	38,430	240	2,171			892	2,108
3	8	26	12		14	64	171,428	170,731	156,279	14,452	7	627			63	
1	11	27	9	1	17	92	104,427	103,120	77,638	25,482	12	934			356	5
1	8	18	6	1	11	51	77,778	75,758	60,391	15,367		1,434			586	
1	8	18	3		15	52	89,230	87,585	76,033	11,552		1,066			579	
	1	3	1		2	7	2,389	2,016	1,545	471		359			14	
		5	1		4	15	68,011	67,700	62,938	4,762		40			271	
	1	1			1	2	982	658	422	236		323			1	
	1	1			1	2	34	34		34						
							28	28	21	7						
							6					6				
							9,554	9,292	4,187	5,105		211			51	
	1	2			2	8	4,472	4,326	3,784	542					146	
							127					127				
	3	3	1		2	4	3,582	3,486	3,098	388					96	
1	1	3			3	14	45	45	38	7						

建物用途別損害状況

平成30年(2018)中

用途別	区分	出火件数	焼損棟数	り災世帯	り災人員	建物焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)
住	宅	7	10	10	29	293	5,448
共	同 住 宅	2	2	2	3		15
飲	食 店	1	1			4	145
グ	ループホーム等	1	1				2
幼	稚 園	1	1				
公	衆 浴 場	1	2			470	54,687
工	場	3	3			33	9,304
倉	庫	1	1			1	
事	務 所	2	4			14	669
複	合用途(特定)	1	1				
複	合用途(非特定)	2	5	5	18	340	13,018
そ	の 他	2	3	1	2	193	4,297
計		24	34	18	52	1,348	87,585

曜日別・時間別火災発生状況

平成30年(2018)中

時 間	曜 日								計
	日	月	火	水	木	金	土	日時分不明	
0~ 2			1				1		2
2~ 4	1								1
4~ 6									
6~ 8					2		1		3
8~10		2							2
10~12	1		1	2	1	2	5		12
12~14	1		1	2			2		6
14~16		1	2		1		3		7
16~18	2	1	4	1	1	1	1		11
18~20				1	3				4
20~22			1			1	3		5
22~24				1	1				2
時分不明									
計	5	4	10	7	9	4	16		55

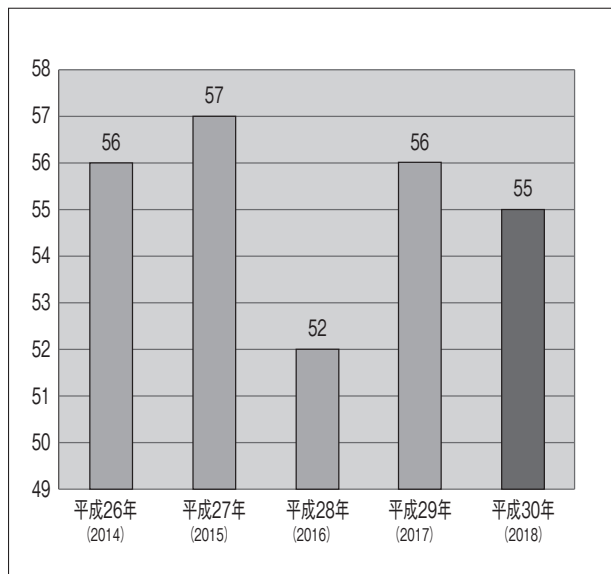
出火原因別火災件数・損害額

平成30年(2018)中

原因別	区分	出火件数	損害額 (千円)
たき火		10	51
たばこ		5	453
電灯・電話等の配線		4	137
火入れ		4	
焼却炉		3	647
こんろ		3	157
ストーブ		2	2,390
風呂かまど		2	148
取灰		1	9,292
放火		1	4,338
煙突・煙道		1	3,324
マッチ・ライター		1	28
電気機器		1	22
灯火		1	2
配線器具		1	
火遊び		1	
その他		9	252
不明		5	67,989
計		55	89,230

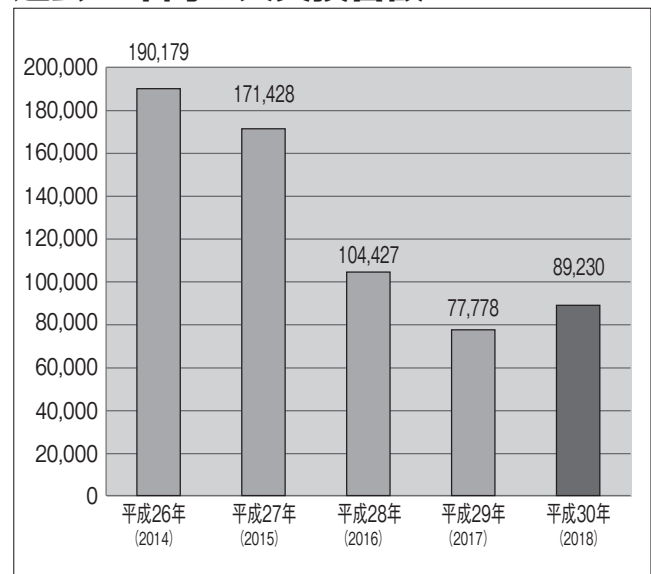
過去5年間の火災発生状況

(件数)



過去5年間の火災損害額

(単位: 千円)



救急統計

救急の概要

区分 月別	出場件数	搬送人員	救 急			
			火 災	自然災害	水 難	交 通
平成26年(2014)	6,200	5,780	14		7	603
平成27年(2015)	6,133	5,675	12		10	549
平成28年(2016)	6,330	5,883	11		13	533
平成29年(2017)	6,744	6,254	7	2	6	555
平成30年(2018)	6,926	6,340	12	1	21	518
1 月	701	658	1		1	42
2 月	572	514			7	30
3 月	619	572	3			42
4 月	557	517	1	1	2	39
5 月	520	477				47
6 月	493	426				40
7 月	666	602			4	58
8 月	610	560			2	47
9 月	487	460	1			40
10 月	535	494	1		1	34
11 月	553	512	4		3	52
12 月	613	548	1		1	47
出 雲 市	6,921	6,337	12	1	21	517
管 外	5	3				1

平成30年(2018)中

事故種別 (件数)							出場件数 一日平均	搬送人員 一日平均
労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
40	39	742	11	63	4,088	593	16.99	15.84
43	61	760	18	84	4,019	577	16.80	15.55
53	56	855	18	63	4,211	517	17.30	16.07
53	55	857	27	68	4,487	627	18.48	17.13
54	58	923	27	88	4,701	523	18.98	17.37
6	3	95	4	8	489	52	22.61	21.23
5	1	88	1	10	386	44	20.43	18.36
5	2	96	3	4	414	50	19.97	18.45
3	4	96		4	372	35	18.57	17.23
2	9	57	2	7	362	34	16.77	15.39
4	4	53	1	7	341	43	16.43	14.20
5	12	73	2	9	450	53	21.48	19.42
5	8	80	2	7	404	55	19.68	18.06
6	9	60	3	8	327	33	16.23	15.33
5	3	74	3	6	371	37	17.26	15.94
4	2	71	2	12	367	36	18.43	17.07
4	1	80	4	6	418	51	19.77	17.68
54	58	923	27	88	4,699	521	18.96	17.36
					2	2	0.01	0.01

傷病者年齢区分別搬送人員

平成30年(2018)中

年齢区分	事故種別											計	
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
新生児 (生後28日以内)											3	2	5
乳幼児 (生後29日以上満7歳未満)			1	17			40				192	9	259
少年 (満7歳以上満18歳未満)				56		39	30		1	100	4	230	
成人 (満18歳以上満65歳未満)	4		2	276	37	15	128	11	44	1,086	100	1,703	
老人 (満65歳以上)	5	1	2	153	11	1	674	6	15	2,951	324	4,143	
計	9	1	5	502	48	55	872	17	60	4,332	439	6,340	

傷病程度別搬送人員

平成30年(2018)中

傷病程度	事故種別											計	比率(%)
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
死亡			2				15		12	83	3	115	1.8%
重症	1		2	34	4		36		11	578	119	785	12.4%
中等症	5	1		135	17	10	459	7	20	1,751	261	2,666	42.1%
軽症	3		1	333	27	45	362	10	17	1,920	56	2,774	43.8%
その他													
計	9	1	5	502	48	55	872	17	60	4,332	439	6,340	100.0%

救急隊員の行った応急処置件数

平成30年(2018)中

事故種別 応急処置		合 計	急 病	交 通	一般負傷	そ の 他
		応 急 処 置 対 象 人 員	6,310	4,326	490	868
止 血	113	23	11	67	12	
固 定	769	51	363	283	72	
人 工 呼 吸	167	144	4	5	14	
胸 骨 圧 迫	4	3		1		
※ うち 自動						
心 肺 蘇 生	182	132	1	27	22	
※ うち 自動	13	9		1	3	
酸 素 吸 入	1,708	1,368	41	85	214	
気道確保	経鼻エアウェイ	140	113	1	12	14
	喉頭鏡・鉗子等	66	42	1	18	5
	食道閉鎖式エアウェイ	52	42		6	4
	気管挿管	68	49	1	13	5
	合 計	434	353	5	37	39
保 温	140	103	6	19	12	
被 覆	280	20	61	167	32	
在宅療法継続	化学療法点滴	3	2			1
	人工肛門等の外瘻	16	14		1	1
	上記以外の処置	133	128		5	
	合 計	148	140		6	2
血 圧 測 定	5,834	4,003	461	800	570	
聴診器による聴取	3,917	2,989	337	344	247	
血中酸素飽和度測定	6,124	4,198	482	842	602	
心電図測定	3,946	3,267	99	261	319	
ショックパンツ血圧保持						
除 細 動	20	18		1	1	
静脈路確保	輸 液	180	142	3	23	12
	薬 剤 投 与	91	66		17	8
	合 計	271	208	3	40	20
そ の 他 の 応 急 処 置	4,867	3,923	119	430	395	
計	28,924	20,943	1,993	3,415	2,573	

○※印欄（うち数）は合計に計上しない。

○一人に複数の応急処置を実施することがある為、合計と応急処置対人数とは一致しない。

救急隊員生涯教育実施状況（ワークステーション）

年別	件数等	年間実施週数	研修隊員総数	出場件数	うち医師同乗件数	※研修期間
H26年度以前		349	948	1,631	1,287	5日間（休日を 除く月曜日から 金曜日） 午前8時30分～ 午後5時15分
H27年度		18	68	126	126	
H28年度		19	70	140	140	
H29年度		16	84	108	108	
H30年度		18	65	85	85	
計		420	1,235	2,090	1,746	

（注）救急隊員生涯教育は、出雲地区救急業務連絡協議会構成4消防本部から3名の救急隊員を救命救急センターに派遣し、救急隊員の生涯教育を実施するとともに、重症度の高い救急事案については医師同乗のうえ現場出場することにより、救急隊員のレベルアップと、プレホスピタルケア（病院前）からホスピタルケア（病院）への連続性のある医療の充実を目指し、救命率の向上を図ることを目的として行っています。

応急手当普及啓発活動状況

（1）住民に対する応急手当普及啓発活動状況

年別	区分	普通救命講習		上級救命講習		応急手当普及員		その他の講習		計	
		回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
H26年以前		1,738	36,453	53	1,108	29	674	3,028	106,127	4,848	144,362
H27年		148	2,642	3	71	4	109	205	5,787	360	8,609
H28年		224	3,898			2	60	234	7,112	460	11,070
H29年		184	3,331	1	48	2	45	251	6,816	438	10,240
H30年		127	2,463	1	43	3	61	275	7,768	406	10,335
計		2,421	48,787	58	1,270	40	949	3,993	133,610	6,512	184,616

（2）応急手当指導員講習修了者

年別	区分	講習Ⅰ修了者	講習Ⅱ修了者	講習Ⅲ終了者	計
H26年以前		261			261
H27年		2			2
H28年		3			3
H29年		6			6
H30年		4			4
計		276			276

（注）講習Ⅰ：救急救命士又は救急隊員、消防機関在職中に救急隊員の資格を有していたもので8時間の講習を修了したもの。

（注）講習Ⅱ：上記以外の消防職員（応急手当の普及業務に関し、消防職員と同等以上の知識及び技能を有すると署長が認めたもの）又は消防職員であった者で、24時間の講習を修了したもの。

（注）講習Ⅲ：応急手当普及員の資格を有する者で、16時間の講習を修了したもの。

救助の概要

平成30年(2018)中

件数・種別等		年別	H26年 (2014)	H27年 (2015)	H28年 (2016)	H29年 (2017)	H30年 (2018)
出	場	件	139	168	152	135	159
活	動	件	54	67	56	46	72
救	助	人	64	69	56	59	77
災害 種 別 (件数)	火	災	31	33	38	31	24
	交	通	56	72	62	67	65
	水	難	6	11	10	4	16
	風	水					
	機	械	1	6	5		4
	建	物	10	10	2	6	12
	ガ	ス	5	1		1	1
	破	裂					
	そ	の	30	35	35	26	37



消防機械器具の現況

消防車両の配備

車種 \ 所属	計	出雲消防本部	本雲消防署	佐田分署	出雲西消防署	本署	多伎分署	平田消防署	大社消防署	斐川消防署
計	62	26		3		7	3	8	8	7
消防ポンプ自動車	8	2		1		1	1	1	1	1
水槽付消防ポンプ自動車	4	2							1	1
化学消防ポンプ自動車	2					1		1		
はしご自動車	1	1								
救助工作車	3	1							1	1
小型ポンプ積載車	3			1			1		1	
緊急消防自動二輪車	3	3								
高規格救急車	14	4		1		2	1	2	2	2
指令車	7	2				1		1	1	2
資機材搬送車	3	1				1		1		
燃料補給車	1	1								
広報車・査察車	3	1				1			1	
水防防災車	2	1						1		
マイクロバス	1	1								
消火・通報訓練指導車	1							1		
その他の車両	6	6								

特殊器具一覽表

機 器 区 分			数量	機 器 区 分			数量
救 助 用 器 具	か ぎ 付 梯 子		18	水 難 救 助 器 具	救 命 胴 衣		239
	二 連 梯 子		8		救 命 浮 環		34
	三 連 梯 子		9		救 命 ボ ー ト		9
	電 動 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー		2		船 外 機		4
	電 動 油 圧 カ ッ タ ー		2		水 中 投 光 器		5
	電 動 油 圧 コ ン ビ ツ ー ル		3		空 気 呼 吸 器		65
	電 動 油 圧 ラ ム シ リ ン ダ ー		1		酸 素 呼 吸 器		7
	油 圧 エ ン ジ ン ポ ン プ		3		防 毒 マ ス ク		128
	油 圧 フ ー ト ポ ン プ		2		耐 電 衣		6
	油 圧 ハ ン ド ポ ン プ		1		耐 電 ズ ボ ン		9
	油 圧 ス プ レ ッ ダ ー		2		耐 電 手 袋		32
	油 圧 カ ッ タ ー		2		耐 電 長 靴		9
	油 圧 ペ ダ ル カ ッ タ ー		1		耐 熱 服		6
	油 圧 コ ン ビ ツ ー ル		3		陽 圧 式 化 学 防 護 服		6
	油 圧 プ ラ ン ジ ャ ー ラ ム		2		化 学 防 護 服 (レ ベ ル B)		8
	可 搬 ウ イ ン チ		8	携 帯 警 報 機		53	
	マ ッ ト 式 空 気 ジ ャ ッ キ		5	防 塵 マ ス ク		176	
	空 気 切 断 機		1	測 定 器	複 合 ガ ス 測 定 器		14
	空 気 鋸		4		有 毒 ガ ス 測 定 器		3
	電 気 切 断 機		2		放 射 線 測 定 器		146
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー		8	消 火 器 具	高 ・ 低 発 泡 器		17
	チ ェ ン ソ ー		22		ピ ッ ク ア ッ プ 式 泡 ノ ズ ル		5
	ハ ン マ ー ド リ ル		4		ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー		86
	削 岩 機		3		林 野 火 災 用 マ ル チ ジ ョ イ ン ト		5
	ス ト ラ イ カ ー		5		小 型 動 力 ポ ン プ		12
	救 命 索 発 射 銃		5		組 み 立 て 式 水 槽		10
	緩 降 機		2		可 搬 式 放 水 銃		3
	バ ス ッ ケ ッ ト 型 担 架		5		携 帯 酸 素 吸 入 器		22
	S K E D		9		電 池 式 吸 引 器		15
	発 動 発 電 機		27		ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー		14
送 排 風 機		3	救 急 器 具	防 振 ス ト レ ッ チ ャ ー		14	
陽 圧 換 気 送 風 機		1		喉 頭 鏡 鉗 子 セ ッ ト		17	
救 助 用 三 脚		2		耐 振 動 血 圧 計		12	
マ ン ホ ー ル 救 助 器 具		3		患 者 監 視 モ ニ タ ー		14	
救 助 用 工 具 セ ッ ト		8		自 動 人 工 呼 吸 器		14	
簡 易 画 像 探 索 機		2		イ ン ハ レ ー タ ー		18	
除 染 シ ス テ ム		2		半 自 動 式 除 細 動 器		14	
フ ロー テ ー シ ョ ン カ ラ ー		2		自 動 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器		6	
高 度 救 助 用 器 具	画 像 探 索 機			1	シ ョ ッ ク パ ン ツ		17
	地 中 音 響 探 知 機			1	K E D (救 出 器 具)		18
	熱 画 像 直 視 装 置		3	ビ デ オ 喉 頭 鏡		6	
	夜 間 用 暗 視 装 置		1	バ ッ ク ボ ー ド		32	
	地 震 警 報 器		1	携 帯 用 S P O 2 モ ニ タ ー		13	
	水 中 探 査 装 置		1	多 目 的 副 子		80	
				血 糖 値 測 定 器		12	

消防車両の装備

【消防本部・出雲消防署 本署】

車両名	区分	メーカー名	型 式 (年 式)	馬 力 及 び 放 水 能 力	無線局呼出名称
1 号 車 (ポンプ車)		日 野	BDG-XZU334 (H23 年式)	150PS 2,133 ^{リットル} /min	い ず も 1
2 号 車 (ポンプ車)		三菱ふそう	KK-FG53ED (H12 年式)	155PS (4WD) 2,230 ^{リットル} /min	い ず も 2
3 号 車 (タンク車)		日 野	BDG-GD7JGWA 改 (H20 年式)	220PS 2,293 ^{リットル} /min	い ず も 3
4 号 車 (タンク車)		日 産	KK-LK26A 改 (H15 年式)	225PS 2,160 ^{リットル} /min	い ず も 4
は し ご 車		日 野	2DG-PRIAPJF 35 ^{リットル} (H30 年式)	380PS	い ず も は し ご 1
救 助 工 作 1 号 車		日 野	2KG-GX2ABA 改 (H30 年式)	240PS (4WD)	い ず も こ う さ く 1
救急1号車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	CBF-TRH226S (H26 年式)	151PS (4WD)	い ず も き ゅ う き ゅ う 1
救急2号車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	TC-VCH38S (H15 年式)	180PS (4WD)	い ず も き ゅ う き ゅ う 2
救急3号車 (高規格救急車)		日 産	GE-FLWGE50 (H13 年式)	170PS (4WD)	い ず も き ゅ う き ゅ う 3
救急5号車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	GE-VCH32S (H12 年式)	180PS	い ず も き ゅ う き ゅ う 5
指 令 1 号 車		ト ヨ タ	TC-VCH28S (H16 年式)	180PS (4WD)	い ず も し れ い 1
指 令 3 号 車		三 菱	DBA-CW4W (H22 年式)	148PS	い ず も し れ い 3
特災1号車 (資機材搬送車)		日 野	SKG-FD9JJAA (H24 年式)	210PS	い ず も と く さ い 1
特災3号車 (燃料補給車)		三 菱	TKG-FDA20 (H24 年式)	130PS (4WD)	い ず も と く さ い 3
緊急消防自動二輪車 (赤バイ3台)		ヤ マ ハ	BA-DGO8J (H13 年式)	20PS	
広 報 2 号 車		ト ヨ タ	GK-KR52V (H17 年式)	82PS	
総 務 1 号 車		日 産	GF-HC35 (H14 年式)	155PS	い ず も そ う む 1
総 務 2 号 車		マ ツ ダ	GD-DG52T (H13 年式)	42PS	
総 務 3 号 車		ス ズ キ	V-DE51V (H10 年式)	42PS	
総 務 4 号 車		ト ヨ タ	DAA-AHR20W (H23 年式)	エンジン 150PS モーター 68PS	
査 察 2 号 車		ト ヨ タ	DAA-NHW20 (H16 年式)	エンジン 76PS モーター 68PS	
防 災 1 号 車		日 野	KK-RX4JFEA (H13 年式)	175PS	い ず も ほ う さ い 1
防 災 2 号 車		日 産	SDG-SZ5F24 (H27 年式)	110PS	い ず も ほ う さ い 2
警 防 1 号 車		ト ヨ タ	UA-NZE121G (H15 年式)	110PS	

【出雲消防署 佐田分署】

車両名	区分	メーカー名	型 式 (年 式)	馬 力 及 び 放 水 能 力	無線局呼出名称
消 防 車 (ポンプ車)		日 野	TKG-XZU600E (H25 年式)	150PS 2,501 ^{リットル} /min	さ だ 1
救 急 車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	TC-VCH38S (H17 年式)	180PS (4WD)	さ だ き ゅ う き ゅ う 1
小型動力ポンプ積載車		ダ イ ハ ッ	EBD-S331V (H28 年式)	64PS (4WD)	さ だ 2



【出雲西消防署 本署】

車両名	区分	メーカー名	型 式 (年 式)	馬 力 及 び 放 水 能 力	無線局呼出名称
消 防 車 (ポ ン プ 車)		日 野	TKG-XZU685M (H25 年式)	150PS 2,483 ^{リットル} /min	に し 1
消 防 車 (化 学 車)		日 野	FE7JGAF 改 (H27 年式)	240PS 2,390 ^{リットル} /min	に し 3
救 急 1 号 車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	CBF-TRH226S (H21 年式)	150PS (4WD)	にしきゅうきゅう1
救 急 2 号 車 (高規格救急車)		日 産	TC-FPWGE50 改 (H16 年式)	240PS (4WD)	にしきゅうきゅう2
指 令 車		日 産	ADF-CWMGE25	130PS (4WD)	にししれい1
特 災 2 号 車 (資機材搬送車)		三 菱	TKG-FGB70 (H25 年式)	150PS (4WD)	いずもとくさい2
西 広 報 車		三 菱	DBE-CS2V (H18 年式)	90PS	

【出雲西消防署 多伎分署】

車両名	区分	メーカー名	型 式 (年 式)	馬 力 及 び 放 水 能 力	無線局呼出名称
消 防 車 (ポ ン プ 車)		日 野	SKG-XZU685M (H24 年式)	150PS (4WD) 2,349 ^{リットル} /min	た き 1
救 急 車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	CBF-TRH226S (H27 年式)	150PS (4WD)	たききゅうきゅう1
小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車		日 産	KG-SK22MN (H15 年式)	79PS (4WD)	た き 2

【平田消防署】

車両名	区分	メーカー名	型 式 (年 式)	馬 力 及 び 放 水 能 力	無線局呼出名称
1 号 車 (ポ ン プ 車)		日 野	BDG-XZU334 (H23 年式)	150PS 2,133 ^{リットル} /min	ひ ら た 1
4 号 車 (化 学 車)		日 野	SDG-GX7JGAA 改 (H29 年式)	220PS 2,260 ^{リットル} /min	ひ ら た 4
救 急 1 号 車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	CBF-TRH226S (H18 年式)	150PS (4WD)	ひらたきゅうきゅう1
救 急 2 号 車 (高規格救急車)		日 産	CBF-FPWGE50 改 (H23 年式)	240PS (4WD)	ひらたきゅうきゅう2
指 令 車		三 菱	DBA-CV5W (H29 年式)	170PS (4WD)	ひらたしれい1
防 災 1 号 車		ス ズ キ	E-JA22W (H10 年式)	64PS	ひらたほうさい1
防 災 2 号 車		三 菱	KK-FE52CE (H12 年式)	125PS	ひらたほうさい2
消 火 ・ 通 報 訓 練 指 導 車		マ ッ ダ	TC-SYE4T (H16 年式)	100PS	ひらたこうほう1

【大社消防署】

車両名	区分	メーカー名	型 式 (年 式)	馬 力 及 び 放 水 能 力	無線局呼出名称
1 号 車 (ポ ン プ 車)		日 野	TKG-XZU685M (H29 年式)	150PS 2,620 ^{リットル} /min	た い し ゃ 1
4 号 車 (タ ン ク 車)		日 産	KK-MK252BH (H11 年式)	206PS 3,010 ^{リットル} /min	た い し ゃ 4
救 助 工 作 車		三菱ふそう	KK-FK61HGX (H12 年式)	165PS	た い し ゃ こ う さ く 1
救 急 1 号 車 (高規格救急車)		日 産	CBF-FPWGE50 (H20 年式)	240PS (4WD)	た い し ゃ き ゅ う き ゅ う 1
救 急 2 号 車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	CBF-TRH226S (H24 年式)	151PS (4WD)	た い し ゃ き ゅ う き ゅ う 2
指 令 2 号 車		日 産	GF-LR50 (H13 年式)	170PS	た い し ゃ し れ い 2
積 載 車		ダ イ ハ ッ	LE-S330W (H18 年式)	45PS	た い し ゃ せ き さ い 1
広 報 車		日 産	CBE-VY11 (H17 年式)	90PS	た い し ゃ こ う ほう 1

【斐川消防署】

車両名	区分	メーカー名	型 式 (年 式)	馬 力 及 び 放 水 能 力	無線局呼出名称
1 号 車 (ポ ン プ 車)		い す ゞ	TKG-XZU685M (H28 年式)	130PS 2,282 ^{リットル} /min	ひ か わ 1
3 号 車 (タ ン ク 車)		日 野	SDG-GD7JGAA 改 (H26 年式)	220PS 2,390 ^{リットル} /min	ひ か わ 3
救 急 1 号 車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	TC-VCH32S (H14 年式)	180PS	ひ か わ き ゅ う き ゅ う 1
救 急 2 号 車 (高規格救急車)		ト ヨ タ	CBF-TRH226S (H18 年式)	150PS (4WD)	ひ か わ き ゅ う き ゅ う 2
救 助 工 作 車		日 野	LDG-FE7JGAA (H23 年式)	240PS	ひ か わ こ う さ く 1
斐 川 指 令 1 号 車		日 産	ABF-SK82MN (H21 年式)	95PS	ひ か わ し れ い 1
斐 川 指 令 2 号 車		三 菱	LA-V 73 (H15 年式)	180PS	

消防水利施設数

区 分		地域別	総	出	佐	多	湖	平	大	斐
		計	雲	田	伎	陵	田	社	川	
計			計	地	地	地	地	地	地	地
計			3,730	1,318	188	177	177	708	481	681
消 火 栓	φ 200 以上		318	152	1	5	7	32	23	98
	φ 150以上φ 200未満		547	200	1	23	12	99	59	153
	φ 100以上φ 150未満		957	449	16	18	31	117	126	200
	φ 75以上φ 100未満		640	104	60	61	15	114	130	156
	φ 75 未 満		101	3	15	16	17	14	9	27
	計		2,563	908	93	123	82	376	347	634
防 火 公 設	40 m ³ 以上		480	187	38	39	74	54	51	37
	20m ³ 以上40m ³ 未満		372	8	53	10	12	230	55	4
	20 m ³ 未 満		52		1	2	2	30	17	
	計		904	195	92	51	88	314	123	41
水 槽 私 設	40 m ³ 以上		62	43	1			4	7	7
	20m ³ 以上40m ³ 未満		105	99		1	4		1	
	20 m ³ 未 満		39	37			2			
	計		206	179	1	1	6	4	8	7
プ ー ル			49	22	3	2	1	12	4	5

指令編



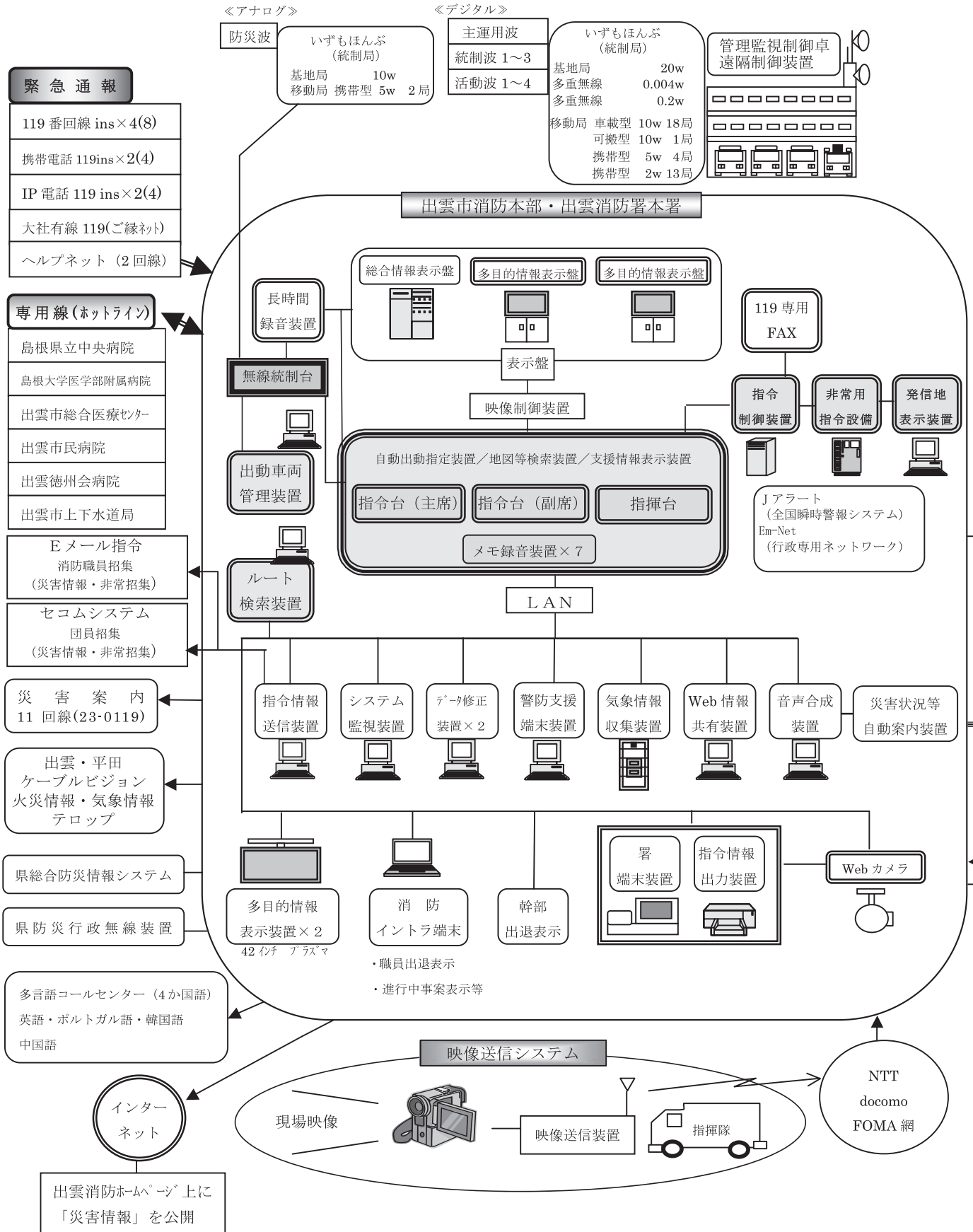
消防緊急通信指令システム

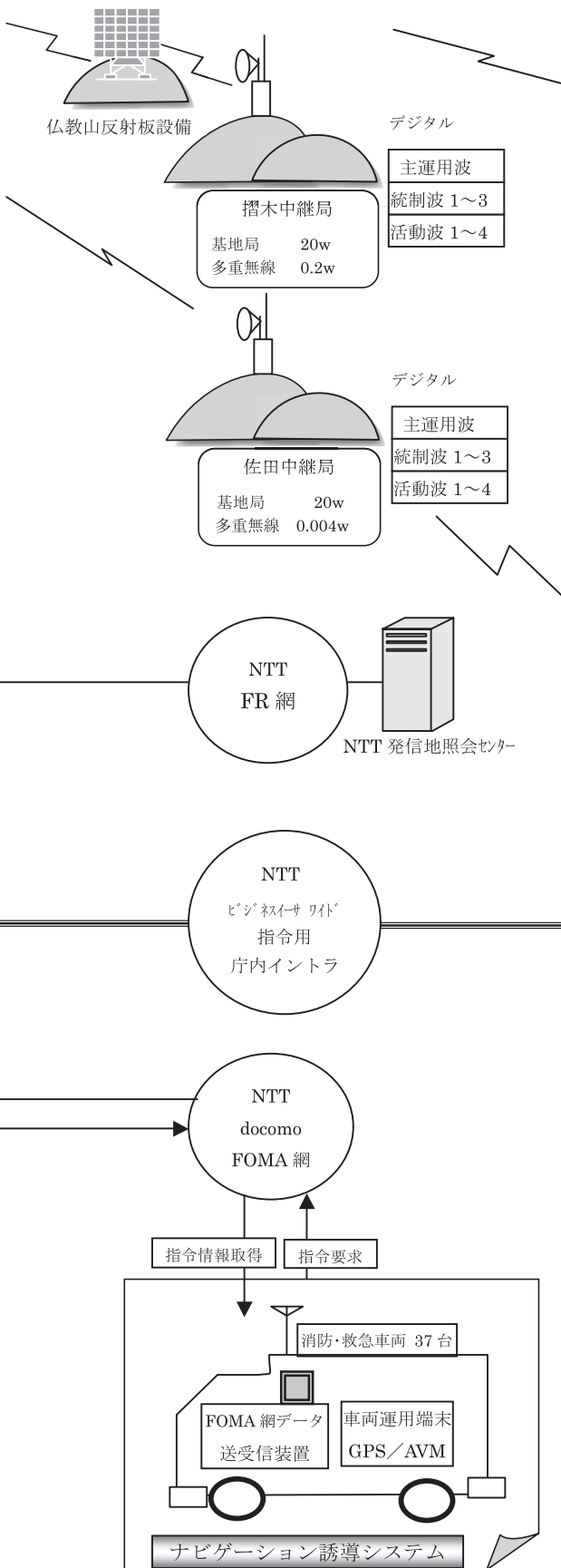


車両端末 (車両側AVM・ナビ)

消防通信

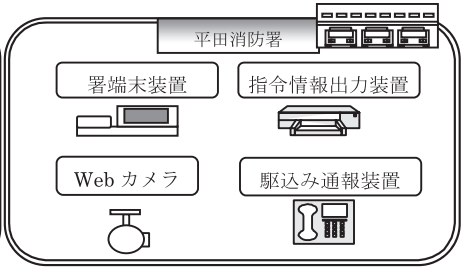
消防通信施設状況





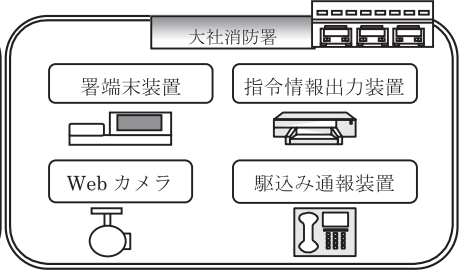
《デジタル》
ひらたしょうぼう 1
半固定局 10w
移動局 車載型 10w 8局
携帯型 5w 2局
携帯型 2w 8局

《アナログ》
移動局 携帯型 5w 2局



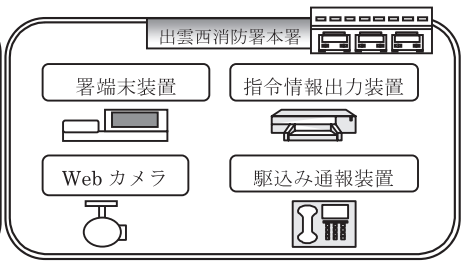
《デジタル》
たいしゃしょうぼう 1
半固定局 10w
移動局 車載型 10w 8局
携帯型 5w 2局
携帯型 2w 8局

《アナログ》
移動局 携帯型 5w 2局



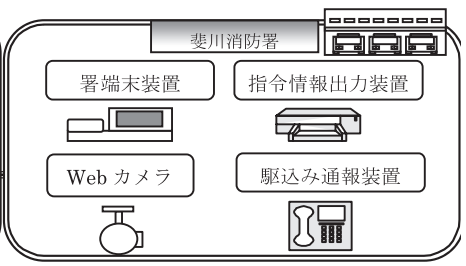
《デジタル》
にししょうぼう 1
半固定局 10w
移動局 車載型 10w 6局
携帯型 5w 2局
携帯型 2w 7局

《アナログ》
移動局 携帯型 5w 2局

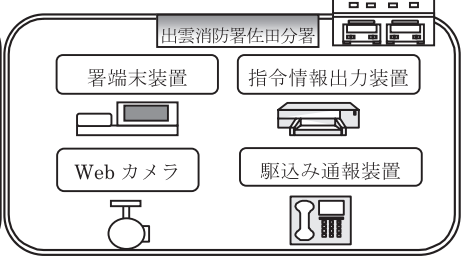


《デジタル》
ひかわしょうぼう 1
半固定局 10w
移動局 車載型 10w 6局
携帯型 5w 3局
携帯型 2w 7局

《アナログ》
移動局 携帯型 5w 2局

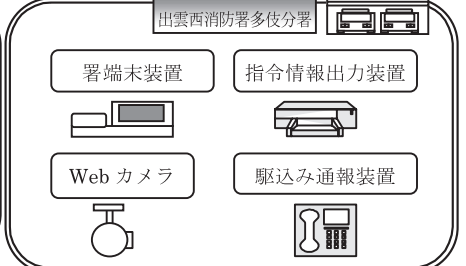


《デジタル》
さだぶんしょ 1
半固定局 10w
移動局 車載型 10w 3局
携帯型 5w 1局
携帯型 2w 3局



《デジタル》
たきぶんしょ 1
半固定局 10w
移動局 車載型 10w 3局
携帯型 5w 1局
携帯型 2w 4局

《アナログ》
移動局 携帯型 5w 2局



覚知方法・内容別受信状況

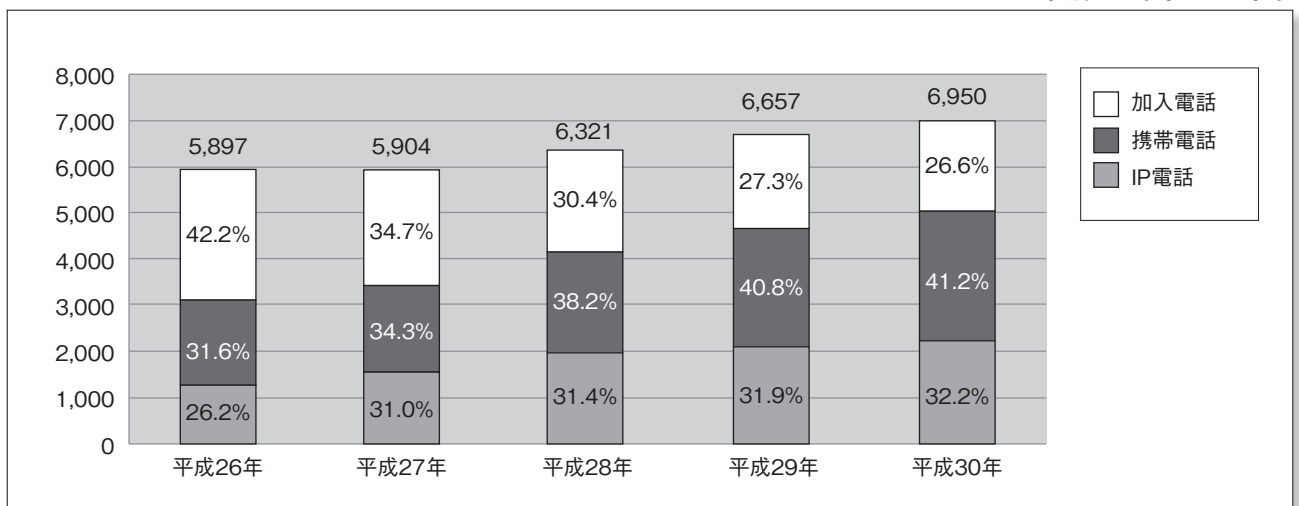
平成30年(2018)中

受信種別		火災通報	救急通報	その他の災害通報	災害通報小計	訓練通報	火災救急問い合わせ	いたずら	医療機関問い合わせ	誤ってかけた	苦情・相談・届出	その他応答無し	試験	非災害通報小計	合計
受信方法															
火災報知専用電話	加入電話119番	24 (19)	1,792 (1,771)	33 (30)	1,849 (1,820)	734 (751)	6 (11)	69 (15)	6 (6)	168 (130)	74 (56)	43 (30)	655 (703)	1,755 (1,702)	3,604 (3,522)
	携帯電話119番	52 (58)	2,719 (2,541)	92 (116)	2,863 (2,715)	201 (213)	13 (44)	58 (304)	23 (25)	336 (253)	252 (122)	83 (84)	52 (40)	1,018 (1,085)	3,881 (3,800)
	IP電話119番	26 (26)	2,191 (2,067)	21 (29)	2,238 (2,122)	311 (312)	6 (10)	5 (18)		73 (66)	69 (51)	11 (17)	12 (7)	487 (487)	2,725 (2,609)
小計		102 (103)	6,702 (6,379)	146 (175)	6,950 (6,657)	1,246 (1,276)	25 (65)	132 (337)	29 (37)	577 (449)	395 (229)	137 (131)	719 (750)	3,260 (3,274)	10,210 (9,931)
緊急有線電話(ご縁ネット)		(1)	25 (29)	(1)	25 (31)	(1)				5 (7)	6 (5)	11 (7)	(1)	22 (21)	47 (52)
福祉緊急システム															
加入電話		3 (3)	287 (266)	133 (126)	423 (395)										423 (395)
駆け付け		(1)	42 (30)	2 (6)	44 (37)										44 (37)
その他			57 (80)	13 (15)	70 (95)	2				2 (1)			10 (1)	14 (2)	84 (97)
計		105 (108)	7,113 (6,784)	294 (323)	7,512 (7,215)	1,248 (1,277)	25 (65)	132 (337)	29 (37)	584 (457)	401 (234)	148 (138)	729 (752)	3,296 (3,297)	10,808 (10,512)

() 内は前年中の受信件数

過去5年間における災害通報受信状況の推移 (加入電話119・携帯119・IP119のみ)

平成30年(2018)中



消防テレホンガイド利用状況 (0853-23-0119)

火災や、各種災害の情報を住民の皆様提供するため、専用電話による消防テレホンガイド装置を運用しており、その利用状況は次のとおりです。

平成30年(2018)中

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
回数	6,782	12,919	9,190	8,344	4,900	5,042	6,178	7,131	5,909	7,422	10,150	7,118	91,085

119番受信時の口頭指導実施状況

平成30年(2018)中

指導内容	事故種別	合計				
		急	病	交通事故	一般負傷	その他
止	血	131	8	10	99	14
固	定					
人工呼吸		1	1			
胸骨圧迫		144	111		18	15
心肺蘇生		27	22		4	1
A E D		13	9		2	2
気道確保		155	149		6	
保温		5	5			
被覆						
異物除去		4			4	
切断指冷却		1				1
冷却		6	3		2	1
体位		41	33			8
その他		25	16		7	2
合計		553	357	10	142	44

多言語コールセンター運用状況

外国籍住民及び外国人観光客等の安心安全確保を目的として、電話による外国語（4か国語）同時通訳サービス（三者通話）を導入

平成30年(2018)中

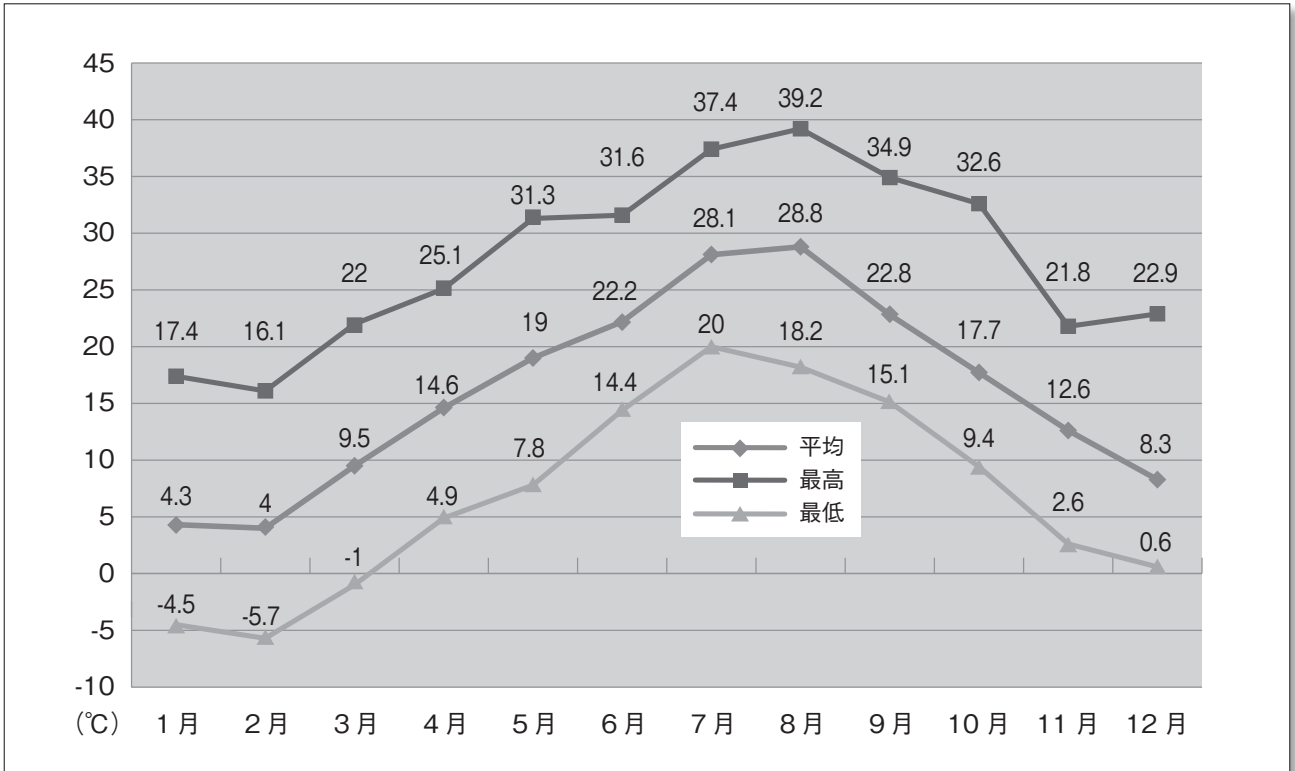
区分	119番通訳件数			救急隊通訳	計
	真報	誤報	相談など		
英語	2		2		4
中国語	1				1
韓国(朝鮮)語					
ポルトガル語	5	7	1		13
計	8	7	3		18

気象状況

(出雲市消防本部観測)

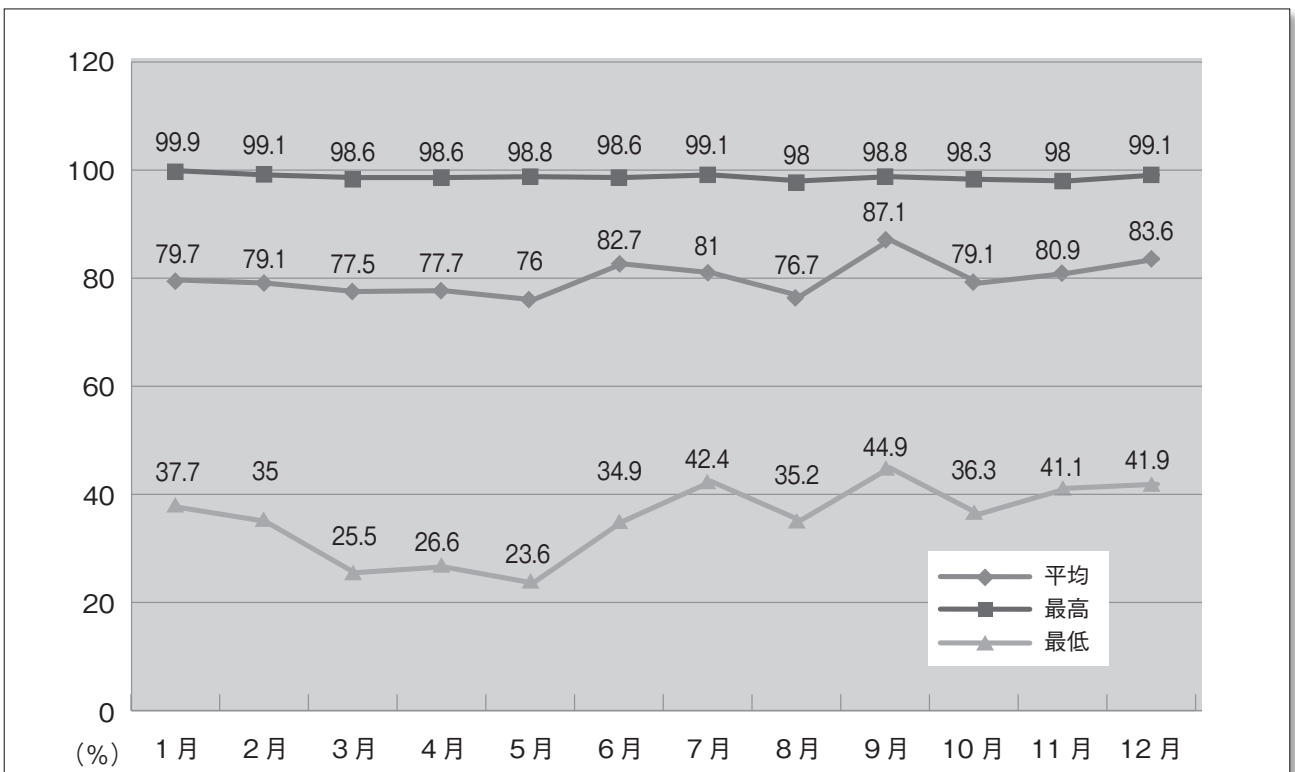
気温 (°C)

平成30年(2018)中



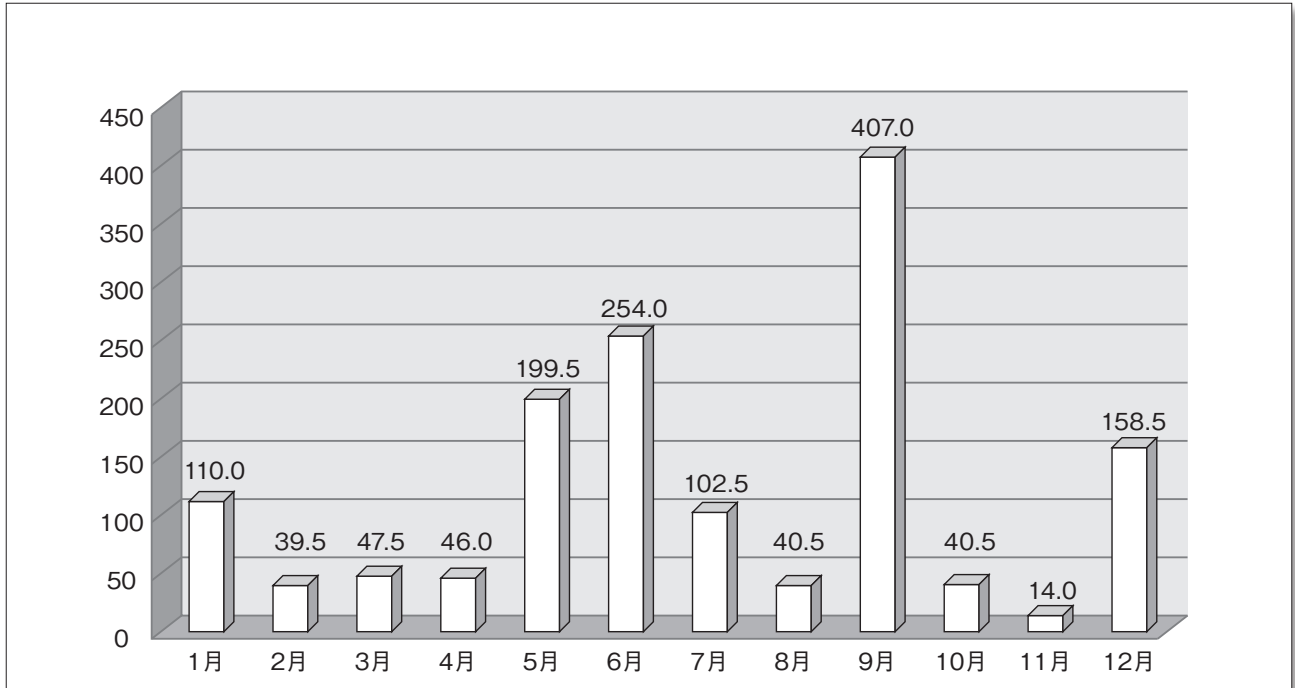
湿度 (%)

平成30年(2018)中



降雨量 (mm)

平成30年(2018)中
総雨量 1459.5mm



風向・風速 (m/s)

平成30年(2018)中

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
最多風向		北西	西北西	東	西北西	西北西	東	東北東	東	東	東南東	東南東	東	
平均風速		3.9	3.5	3.6	3.4	2.9	2.6	2.4	2.8	2.3	2.6	1.9	3.0	2.9
最大風速		28.5	14	16.1	24	24	21.1	17.3	11.3	16.9	28.5	18.7	22.7	20.3
風速10mを超えた日		7	5	2	6	3			1	2	3			29

気象警報等発令状況

平成30年(2018)中

区分	月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災気象通報		33	8	6	4	3	4	1	3	1	1	2		
警報	暴風	3			1				1		1			
	波浪	2			1							1		
	大雨	7						2	2	1	2			
	大雪	4	1	2										1
	洪水	5						2	1	1	1			
計		54	9	8	6	3	4	5	7	3	5	3		1

※警報等の解除については回数に含まない。

消防団



S-KYT訓練



救急の日イベントに係る救急法講習(女性部)

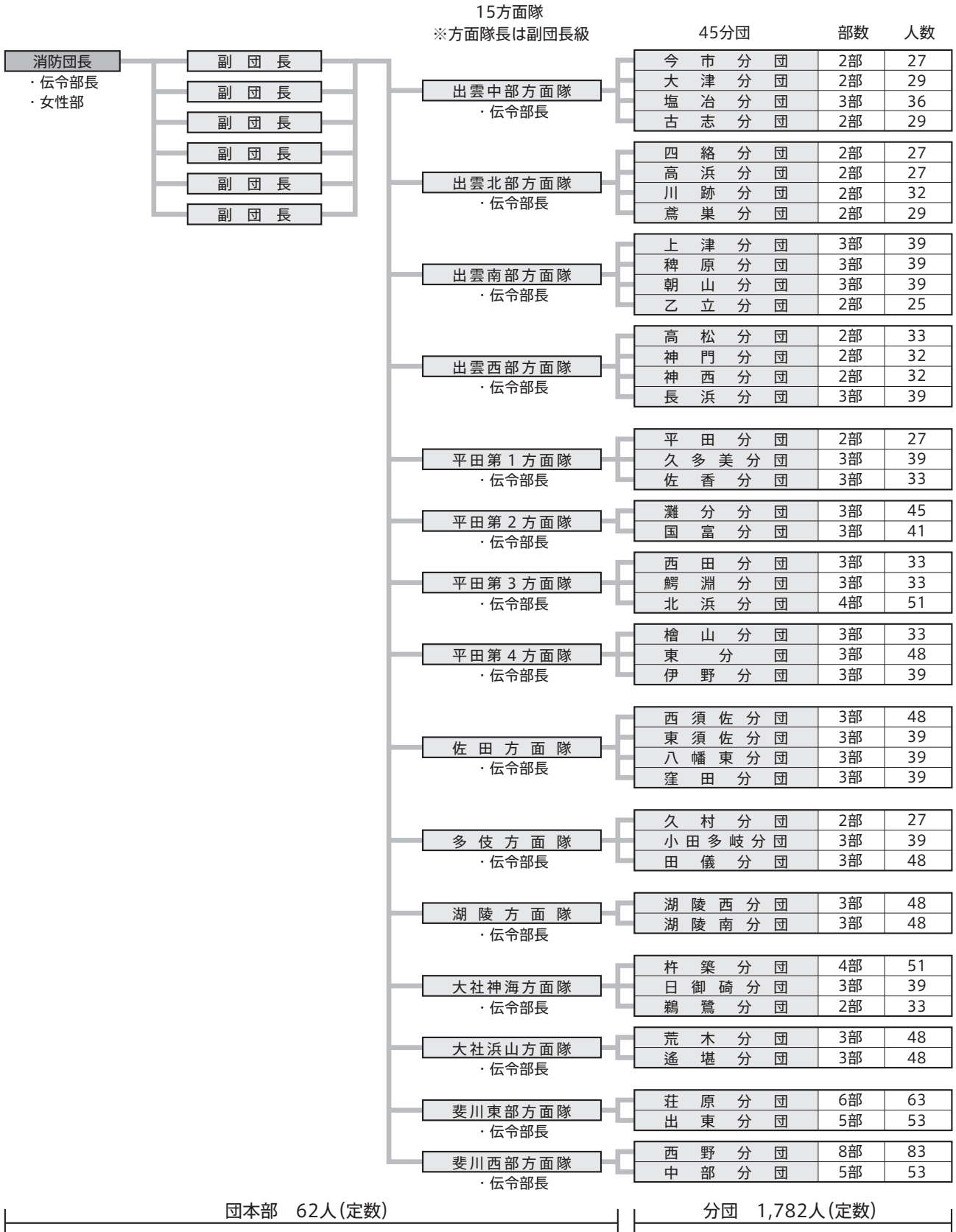


幹部・新入団員訓練

出雲市消防団

組織図

定数 1,844 人



階級別団員数

(単位：人)

階級	団長	副団長 方面隊長含む	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
人数	1	21	45	45	152	182	1,281	1,727

報酬（年額）

(単位：円)

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
年額	70,000	50,000	38,000	29,000	25,000	22,000	17,500

諸手当

(単位：円)

区分	出場手当（1回あたり）		機 関 員 手 当（年額）		
	災害出場	訓練出場	消防ポンプ自動車	小型ポンプ積載車	小型ポンプ
単価	3,700	3,700	11,500	11,500	11,500

団員の年齢

(単位：人)

年齢区分	人数
18歳～20歳	2
21歳～25歳	50
26歳～30歳	138
31歳～35歳	278
36歳～40歳	465
41歳～45歳	433
46歳～50歳	211
51歳～55歳	87
56歳～	63
合計	1,727
平均年齢	40.0歳

団員の在職年数

(単位：人)

年数	人数
5年未満	713
5年以上10年未満	409
10年以上15年未満	281
15年以上20年未満	179
20年以上25年未満	76
25年以上30年未満	52
30年以上	17
合計	1,727

消防ポンプ・消防用車両の現況

(単位：台)

区分	台数
消防ポンプ自動車	3
小型動力ポンプ	19
小型動力ポンプ付積載車	135
その他の車両	1
合計	158

団員の職業

(単位：人)

職業	人数
農業	49
林業	20
漁業	24
鉱業	6
建設業	338
製造業	447
電気・ガス熱供給・水道業	63
運輸通信業	60
卸売・小売・飲食業	157
保険金融業	20
不動産業	3
サービス業	394
公務	124
その他	22
合計	1,727

島根県水難救済会 出雲救難所



第八管区海上保安本部長感謝状贈呈式
(日御碕救難所長 九矢一男氏)

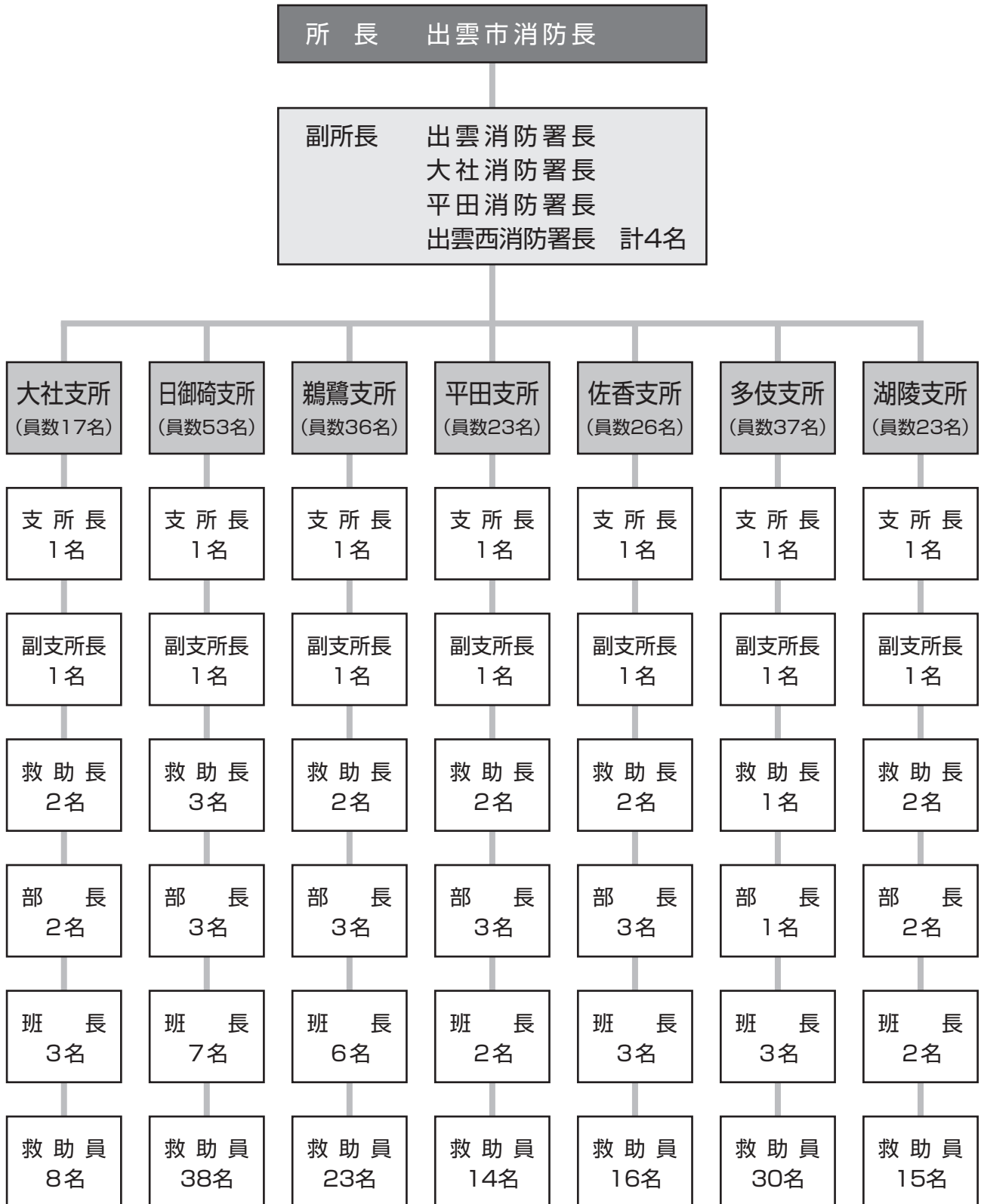


平成30年度海難救助訓練 (大社、日御碕、鵜鷺支所)

出雲救難所の現況

【島根県水難救済会 出雲救難所】

組織図



支所員数 215名

救難所員の実員数

(単位：人)

階級	区分	出雲救難所	大社支所	日御碕支所	鵜鷺支所	平田支所	佐香支所	多伎支所	湖陵支所	合計
所長	長	1								1
副所長	副所長	4								4
支所長	支所長		1	1	1	1	1	1	1	7
副支所長	副支所長		1	1	1	1	1	1	1	7
救助部長	救助部長		2	2	2	2	2	1	2	13
部部長	部部長		1	3	3	2	3	1	1	14
班班長	班班長		3	7	6	2	3	3	2	26
救助員	救助員		9	40	23	12	13	25	13	135
合計	合計	5	17	54	36	20	23	32	20	207

※但し、所長・副所長は消防職員

救難所器具保有状況

資機材名	区分	出雲救難所	大社支所	日御碕支所	鵜鷺支所	平田支所	佐香支所	多伎支所	湖陵支所	合計
救命浮環			23	2	8	10	2	10	2	57
救命胴衣		14	25	63	48	25	20	37	12	244
保安帽		6	17	53	36	15	15	37	22	201
救助用担架		2	2	1		1		1		7
携帯用拡声器			5	1	1	1		1		9
KPロープ(不沈)			2	2	2	1				7
ロープ			4	5	5	2	1			17
洋上救急バック			3							3
ゴムボート(7.8人乗)			2							2
携帯用発電機			4							4
ヘッドランプ			10			2	1	5	1	19
水中ライト		3	2	1	1	3	2	1	1	14
強力ライト			4	1	1	1	1	1	11	20
H I D ライト		1								1
高光度強力ライト		1								1
ブリチェスバイ			1							1
地引網			1							1
磯足長靴			6			2	3			11
双眼鏡			4			5	1	1		11
オイルフェンス			1							1
毛布			1	4	1					6
救助用縛帯			4							4
排水ポンプ				1	2					3
トビ				4						4
トランシーバー						8		2		10
旗						3		8	4	15
スローバッグ(20M)		1	1	1	1	1	1	1	1	8
曳航ロープ			3							3
落水者救助タラップ			1							1

過去5年間の災害等出場状況

区分等		年 別				
		H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
訓 練	件 数	5	6	6	5	4
	出動人員	236	245	259	176	166
水 難 救 助	件 数	7	9	8	3	15
	出動人員	42	114	32	41	92
合 計	件 数	12	15	14	8	19
	出動人員	278	359	291	217	258

※訓練・災害出動人員は関連機関を含めた総数として計上しました。

救難所員勤続年数

(単位：人)

階 級 年 数	所長	副所長	支所長	副支所長	救助長	部長	班長	救助員	合計
5年未満	1	4	1	1	3	3	3	36	52
5年～9年			1	1		2	4	23	31
10年～14年			1	1	2	3	5	26	38
15年～19年			1	1	3	2	2	26	35
20年～24年			1	1		1	4	8	15
25年～29年							2	1	3
30年～34年						2	3	8	13
35年～39年			1	1	3	1	1	4	11
40年以上			1	1	2		2	3	9
合 計	1	4	7	7	13	14	26	135	207

救難所員年齢

(単位：人)

階 級 年 齢	所 長	副所長	支所長	副支所長	救助長	部 長	班 長	救助員	合計
20歳未満									
20歳～24歳									
25歳～29歳								2	2
30歳～34歳								5	5
35歳～39歳						1	1	7	9
40歳～44歳							2	13	15
45歳～49歳					1	3	3	20	27
50歳～54歳			1		3	1	6	5	16
55歳～59歳	1	4		2		3	2	18	30
60歳以上			6	5	9	6	12	65	103
合 計	1	4	7	7	13	14	26	135	207

名称 消防年報(平成 30 年版)
発行 出雲市消防本部
〒693-0004
出雲市渡橋町 253 番地 1
☎0853 (21) 2119 (代)
編集 出雲市消防本部 指令課
発行 令和元年(2019) 6月
印刷 有限会社福間秀文堂

